意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.4.27	車座談議	合同勉強会はホール等の大きな会場で、公開で実施してほしい。	4020402								
H24.4.27	車座談議	ステップ3のテーマ①に「鉄道高架化をしない場合」とあり、県では高架化しないことも想定しているようだが、市では高架化が前提という認識になっている。	4010802								
H24.4.27	車座談議	イーラdeで開催したOHに行ったが、意見や要望はどのようにまとめるのか。	4020202								
H24.4.27	車座談議	勉強会のメンバーは、高架事業やPIについて、ある程度の知識がないと務まらないのではないか。	4020001								
H24.4.27	車座談議	高架ありきでない、互恵的解決を目指すとあるが、すでに区画整理事業や再開発事業、用地買収などが進んでいる。高架化しなかったり、代替案になったりした場合など、これまでの事業に対する説明責任や協力してきた市民へのフォローなど、県として覚悟はあるのか。	4010101								
H24.4.27	車座談議	JRと意見交換の場を持つのか。	4010803								
H24.4.27	車座談議	有識者会議で1年を掛けて妥当という判断がなされたので、PIは反対が多い原地区での合意形成だと認識していたが違うのか。	4010101	4010501							
H24.4.27	車座談議	出された意見にはバイアスがかかっているものもあると思うが、どのように扱うのか。	4020202								
H24.4.27	車座談議	勉強会の位置付けは。代替案も決定するのか。	4020407								
H24.4.27	車座談議	原地区の反対者30%・45人の合意形成を図るのがPIのゴールだと思うが、どのようにインボルブしていくのか。	4010301								
H24.4.27	車座談議	PIでの最終的な検討結果は、どこに報告されるのか。	4020102								
H24.4.27	車座談議	反対の人の中には、振り上げた拳をどうやって下ろしたらいいのかと思っている人もいる。勉強会は団体からの推薦によりメンバーを決めるが、参加者個人の意見と組織としての意見は異なるがそれでよいのか。20年も鉄道高架を進めてきて、なぜ、今更PIなのか。コンベンションができた時に、南北の通行についてどうするのかという問題もある。	4020408								
H24.5.7	車座談議	鉄道高架化を含めた沼津駅周辺総合整備事業の必要性から検討してもらいたい。	4010503								
H24.5.7	車座談議	この事業はトップダウンで始まってしまい、市民に対し必要性等の説明がないまま着手されている。	その他意見								
H24.5.7	車座談議	自分たちはただ反対しているわけではない。現在の計画は過大投資であり、人口20万人の沼津市には、自由通路と橋上駅程度の整備で十分である。	2060306								
H24.5.7	車座談議	富士見町は、高架と区画整理でめちゃくちゃになってしまった。世帯数は250世帯から150世帯まで減少し、自治会も成り立たなくなり、商店街もなくなってしまった。区画整理で整備される道路でまちがズタズタにされ、鉄道高架で環境が悪化され、さらに減歩され、三重苦を背負わされている。	2060404								
H24.5.7	車座談議	これまでは話し合いの場すらなかった。沼津市は800回も説明会を開催したと言っているが、説明会では、市から一方的に「こうする」、「こうなる」、「減歩する」という説明がされ、自分たちの意見は一切聞いてもらえなかった。ようやく自分たちの意見を聞いてもらえるようになり、沼津高架PIには期待している。	4010002								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.5.7	車座談議	名称について今さら言ってもしょうがないが、沼津高架PIプロジェクトという名前が、鉄道高架ありきと感じさせる。	4010502								
H24.5.7	車座談議	のぼり道ガードの整備の際に、沼津市は建設省と「将来、鉄道の高架化は実施しない」という覚書を取り交わしている。	その他意見								
H24.5.7	車座談議	国道414号の三園橋の余裕高が不足しているため、三園橋の架け替えも含め、国道を市役所付近から三ツ目ガードまでオーバーブリッジする計画も、昔はあった。	その他意見								
H24.5.7	車座談議	沼津市は、総合整備事業のために整備基金を積み立ててきたと言っていたが、調べてみるとその基金は、借金をして積み立てたものであった。財政的な説明がないまま、大切な税金を投資するのは許せない。	1050201								
H24.5.7	車座談議	そもそも静岡市や浜松市の高架化は、国鉄救済策としてやってきた。民営化されたJRの利益となるような税金の使われ方はおかしい。	1060102								
H24.5.7	車座談議	コンベンションは必要なのか？静岡市のグランシップの稼働率はどの程度か？静岡市のコンベンションだって大した稼働率ではないはず。それなのに沼津に必要か？沼津市で国際会議を実施する機会があるとは思えない。	2060503								
H24.5.7	車座談議	沼津の渋滞は、南北方向よりも東西方向の方がひどい。東西方向の渋滞も、東駿河湾環状道路の西側未整備区間が整備されれば、解消されるのではないか？	2020204								
H24.5.7	車座談議	富士見町を分断する幅員26mの道路も、当面の整備は区画整理の区域内である御殿場線と東海道線に挟まれた区間のみであり、黒瀬橋までの整備は将来どうなるか不明である。区画整理の区域内のみ幅員26mの道路を整備しても、その前後の道路幅員が狭いままなら意味がない。	2060404								
H24.5.7	車座談議	原の新貨物基地として買収した土地の利用については、現在、健康ランドという話も出ているようだが、自分は何もしなくていいという考え。少ない財源の中で優先順位をつけると、原の方はかなり低くなってしまうと思う。	3070201								
H24.5.7	車座談議	これまで自分たちの声を一切聞いてくれなかったのに、なぜPIを実施するのか？このPIも出来レースになるのではないかと、逆に不安になる。	4010101								
H24.5.7	車座談議	市負担分の600億円という事業費は大した額ではない。事業期間の20年で割れば30億円/年程度。鉄道高架と貨物駅を一緒にして、PIの対象とされては困る。高架事業は必要と判断され、既に事業も着手している。貨物駅はどこへ持って行ってもらっても結構なので、高架化とは切り離し、原地区のみでPIすればいい。先の見えないPIを実施するくらいなら、事業へ反対している地権者を直接説得した方が早い。20年間も高架化推進でやってきて、事業着手もしているのに、今さら勉強会と言われても困る。勉強することなど何もない。これまで市が何百回と説明会を開催し、市民の意見は吸上げてきたはず。勉強会でまとまる案は、現計画の縮小案または、現計画とは別の方針になるはず。そのような勉強会に参加すれば、推進派の参加者は腹を切るしかない。	1050202	4010501	4020403						
H24.5.8	車座談議	ファシリテーターを公正に選んで欲しい。	4020601								
H24.5.8	車座談議	勉強会で出た質問等に対応できるようにして欲しい。特に沼津市役所に関連するもの。SHヒアの冊子に記載のある質問などは、すぐにでも回答の準備ができるのでは？一般市民にもわかりやすく説明して欲しい。	4020103	4020409							
H24.5.8	車座談議	今でも賛成・反対の対立構造になっているのに、勉強会を実施すれば余計対立してしまうのではないか？これ以上、波風たてないで欲しい気持ちもある。	4020406								
H24.5.8	車座談議	勉強会で賛成・反対の言い合いとならないように、ルールは文書化し、参加者へ説明して欲しい。	4020406								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.5.8	車座談議	勉強会で実施した内容は、自治会の集会で県から説明して欲しい。自治会の中には、勉強会参加者に対し、人それぞれの思いを持っているため、参加者からの報告という形式にしたくない。	4020409								
H24.5.10	車座談議	「やる」、「やらない」どちらでもいいので、早く決断して欲しい。今の状態が一番良くない。高架事業のスケジュールが不透明なため、まちへの投資が動かなくなってしまった。高架をやらない事になっても、駅の自由通路だけは、沼津の生命維持装置として早急に整備して欲しい。自由通路は絶対に必要。沼津駅周辺総合整備事業は、やりやすいところから手をつけて、一番大切な高架が骨抜きの状態になってしまっている。区画整理は鉄道の高架化を前提としている。そのため、事業者や投資家が高架の展望を見守ってしまい、沼津への投資につながらない。むしろ投資が、長泉町や三島市へ逃げてしまっている。事業への反対者は沼津に残って声を出し続けるが、賛成者は黙って沼津から出ていく。行政はたて割りで、いつも判断に時間がかかる。短期で関係機関への調整が終えられるような体制で実施して欲しい。イーラdeを作った時に、あまねガードの道路を西側へふった。それによって、道路が使いにくくなった。よさこい祭りで他県から参加する人たちも、駅の南北への行き来が分かりづらく、道に迷っている。別の地域から来ている人たちは、駅南の地下道も駅北につながっていると勘違いしている。コンベンションができた際の南北交通が課題。国際会議の参加者等に対し、薄暗いあまねガードを通したり、わざわざタクシーを使わせて移動させるわけにはいかない。	1050501	2010501							
H24.5.10	車座談議	やめるのならばやめればよいし、やるのならば早く進めるのが一番である。ただ、都市計画として決定しているのだから早くやるべきではないのか。鉄道高架事業については、政治の争点にしてしまったのがそもそもの間違いである。1つの事業に過ぎない。そんなことにこだわっている場合ではないということに賛成派・反対派とも気づくべきである。ここ5，6年の沼津のまちの沈没がひどい。高架をしてもしなくてもまちは沈没してしまう。これを最後の機会にすべきである。原地区は沼津市と合併したメリットがない。原の地権者の立場に立って、原地区のグランドデザインを描いて、その中で高架を理解してもらうしかないのではないか。	2070101	3010201							
H24.5.14	車座談議	行政（知事、市長、議会など）が決定すればいい事。行政がやるべき役割をPIとして民間に押しつけられても困る。PIの前提として、「知事が自分で判断できない事へのお詫び」から始まらないと納得できない。行政が将来の街の絵姿を示して旗を振り、それを信用して民間が投資をして街が活性化していくのが本来のあり方。PIはこれをぐらつかせている。行政は真逆の事をしている。現状では駅周辺の民間投資が怖くて出来ない。PIにより、先人が積み投げてきたモノ（高架による街の活性化）を踏みにじっている。高架をやめるのなら、民間としてはそれに応じた事業や投資をしていくだけであるので、とにかく早く方針を示して欲しい。都市計画決定しているのに、今さら勉強会と言われても困る。賛成派と反対派で喧嘩になってしまう。人々の仲が悪くなるだけ。	4010501	4010703	4020403	4020406					
H24.5.14	車座談議	「県の推進方針に基づく」とは、高架ありきなのか。共同事業者の市は、高架推進の立場。県の説明では高架計画そのものも議論するとしており、言うことが違っている。県が高架推進の方針であれば、勉強会で議論する必要はない。反対派のガス抜きのためにつくられた場へ出ていくほど暇ではない。	4010502	4020405							
H24.5.14	車座談議	SHまとめの冊子にある人物の挿絵は、反対者の意見には年寄りや農家の人を使用し、賛成者には働き盛りの青年を使用し、悪意を感じる。これを見た人たちは、一部の年寄りや農民が反対していると感じてしまう。挿絵で世論操作しようとしている。	4020106								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.5.14	車座談議	原地区は、大正天皇の命を延ばしてあげた土地。そんな場所に貨物駅をつくるとは、けしからん。	3070201								
H24.6.19	車座談議	高架事業は、長い年月をかけて計画し、都市計画決定もされ、事業認可も取得している。この事業は進めるべきである。	1050503								
H24.6.19	車座談議	高架事業は100年200年先を見据えた事業であり、市民にとっての大きな夢でもある。高架事業について市議会では十分議論を尽くしてきたし、市民にも逐次報告してきた。	1050503								
H24.6.19	車座談議	PIでの結論に鉄道事業者が納得しない場合は、さらに時間が掛かることになるので、鉄道事業者にもPIに参加してもらうべきである。	4010803								
H24.6.19	車座談議	反対の方は声が大きいので目立つが、人数は少数であると思う。賛成者の方が多いはずなので、その結果を知事に報告してゴーサインを出してもらいたい。	4010703								
H24.6.21	車座談議	車座談議は、地域の声や状況を把握してもらう良い機会だと思っており、自分たちの意見を吸い上げる場を作ってもらえるのは非常にありがたい。これまで、何度も話合いの場があったが、ずっと平行線のままである。同じようなことをやる必要があるのか？PIについては、まちづくりについての基礎知識を勉強する場であると認識しており、20年後、30年後について真剣に考えるために参加する。PIは計画段階から始めるもので、この取組みは本来のPIとは違うのではないか。結局、PIを始めて、勉強会ひとつとっても賛成・反対の対立構造が解消されず、今までと何も変わらない。沼津で事業をしている人たちは、まちづくりがうまくいっておらず、PIをやっている場合ではない、という焦りがある。昔から高架の議論が限られた固定のメンバーだけで行われているのではないか。NJCのような若い人は表面的なことしか知らない。	4010101	4020301	4020403	4020406					
H24.6.26	車座談議	あしたかPAにSICが設置され、駿河湾沼津SAに設置されないのは、沼津市の考え方に市民の意見が反映されていないからである。駿河湾沼津SAにSICができ、新貨物駅とつながれば物流の拠点となり、企業の誘致が期待できる。ビジネスホテルや旅館はないが、新しい投資の対象となる。興国寺は観光資源となるのではないか。	1020102	1020401	1050403						
H24.6.26	車座談議	PIは貨物駅を設置することを前提ですすめてもよいのでは。今さら議論しましょうというのはおかしい。地域の人に貨物ヤードの上を避難地にするなどのメリットをきちんと示せばよい。震災以降、「安全・安心」が地元を説得する唯一の方法である。	4010501	4020101							
H24.6.26	車座談議	ある程度の議論は必要だが、PIをやっても反対する人は反対する。1人も反対はないということはない。	4010701								
H24.6.26	車座談議	工場はたくさんあった方が地域のためとなる。長泉町はがんセンターができ、道路整備や新駅設置など大きく変わった。新貨物駅をきっかけに原もそうなればよい。	3070102								
H24.6.26	車座談議	原駅前は松陰寺、帯笑園を生かして小布施のようなまちにできればよい。興国寺を観光資源とするならば原駅とワンコインバスで結ぶようなことが必要。	3010202	3040202	3050301						
H24.6.26	車座談議	原地区は東からの水や汚水が集まる地域である。沼川新放水路ができれば愛鷹山麓の開発ができる。	その他意見								
H24.6.26	車座談議	市長は以前から原地区を西の玄関口だと言っている。駿河湾沼津SAにSICを設置し、原駅と道の駅、（東駿河湾環状道路(西工区)の）原IC及び浮島ICを(都)金岡浮島線で結ぶ。(都)金岡浮島線は整備まで十数年かかるのなら、計画は計画としておいて盛土で整備するなどして地元の人だけが通れるように整備してほしい。	3020101								
H24.6.26	車座談議	地域資源は、大泉寺、白隠の道、帯笑園などがある。	3040202								
H24.6.26	車座談議	富士市に比べ、沼津は道路が良くない。市長が謝ったこともある。原駅は南に抜ける道がほしい。	3020301								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.6.26	車座談議	原地区は交通の要所であり、道路を生かして何ができるかを考えるべきである。	3020101								
H24.6.26	車座談議	道の駅整備や富士市との連携としてロープウェイを結ぶのもよい。	3050302								
H24.6.26	車座談議	原地区には高い防潮堤があるというが、中身は土砂であり、心配である。	3060101								
H24.6.26	車座談議	原地区には学校がほしい。高校がない。私立の学校を誘致できないか。	3010401								
H24.6.26	車座談議	東駿河湾環状線の整備で沼津の空洞化が進む。グルメ街道はすでに廃れてしまった。	その他意見								
H24.6.26	車座談議	県道東柏原沼津線に「白隠通り」等の愛称をつけ、観光資源としてPRしていったらどうか。	3050302								
H24.6.26	車座談議	原地区もくらしに必要な産業や社会基盤の整備は当然必要であり、環境と静かさだけでは駄目である。	3010402								
H24.7.12	車座談議	高架事業を白紙に戻すためのPIかと思ったが、高架ありきで進んでいるのでがっかりした。	4010502								
H24.7.12	車座談議	区画整理で土地が歯抜けになり、商店会もダメになり、JRの社宅にも人が住んでいない状況で、街がゴーストタウンになってしまった。仲見世商店街を日曜日に歩いてみてはどうか、人通りはほとんどないことが分かる。	2010203								
H24.7.12	車座談議	行政は高架化に固執しすぎている。社会状況は変化しているのに、バブル期の計画を押し通そうとする。時代の変化に合った、もっと違う方法を検討するためのPIだと思ったが、高架ありきになっている。	2020307	4010101							
H24.7.12	車座談議	高架化の目的は何なのか。高架化で景気が良くなると言っているが、何百億円もかけてどの程度税収が増えるというのか。市の財政は問題ないと言うが本当か。金利だけでもかなりの金額になる。	1050301	1060101	2060302						
H24.7.12	車座談議	鉄道は3輌編成がほとんどで、利用者の少ない鉄道を高架化するよりも、駅前を駐車場にして大きな商業施設を建てた方が活性化する。	2060312								
H24.7.12	車座談議	商店は間口が狭く、密集しており、後継者もいない。市が買い上げて再開発した方が良い。区画整理で空いている土地を買いたがっている人はたくさんいるとも聞いている。	2060501								
H24.7.12	車座談議	昔の日吉は日吉銀座と呼ばれ、商店や飲み屋、市営アパートなどがあり、バス路線も通って賑わっていた。10年前は250世帯程あったが、今は126世帯で人口も1／3になってしまった。子供もいなくなってしまった。	その他意見								
H24.7.12	車座談議	B／Cは当初2.5だったが、平成23年8月には1.5まで下がっている。国、県、市とも金がない中で、震災対策等、高架化よりも優先順位が高い事業はある。費用が少なくてすむ橋上駅や南北自由通路で良い。高架化して、富士見町が良くなるとは思わない。	1050301								
H24.8.2	車座談議	『都市計画が止まる』 総合計画の推進のために高架事業がある。しかし高架事業がボトルネックで計画は止まってしまう。（車座の最初の説明では着々と進んでいるという話だったが）着々と進んでいないのではないか。	2070201								
H24.8.2	車座談議	（事業費の）800億円は国、県、市で負担するので、全てが市の負担ではないが、それを一般の人は知らない。→PRすべき	1050201								
H24.8.2	車座談議	PIについて。何故今更透明性なのか？6～7割は賛成ではないのか？反対の人の声が大きいだけではないか。	4010201	4010701							
H24.8.2	車座談議	多数決は良くないのか？本当にそうか？完全に皆が賛成になる必要はあるのか？既に立ち退きをした人もいる状況で、一旦進めたのだから（進めていくべき）。後戻りするにも費用がかかる。	4010701								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.8.2	車座談議	『用地買収は進むのか？』 経済状況は待ったなし。今まで決めたことを進めていくべきでは。（進めるために）○%が賛成なら進めるといったルールづくりや予算のことだけではなく費用対効果、費用はかかってもかけた分の効果があることをアピールする。	1050303	4010701							
H24.8.2	車座談議	PIをやってまだ更に時間をかけるのか。全員一致はありえない。今までのことを無にせずに（進めて欲しい。）	4010701								
H24.8.2	車座談議	PIで掲げている結論のイメージができない。市民の多くは事業に興味がない。近年の報道を見て、止まっているのかなと思っている程度ではないか。	4010102								
H24.8.2	車座談議	PIは貨物駅移転、原地区のまちづくりが対象だと考えていた。ところがPIは高架事業も対象だと聞いて違和感を持った。原のまちづくりへの意見、貨物駅移転で良くしようという話はたくさん出てくると思う。反対しているのは地権者ではない。反対者はただ反対しているので、PIで意見は変わらない。事業は（PIをやっても）進まない。	4010501	4010701							
H24.8.2	車座談議	（報告書を読んでみたが）平成17年の計画から高架化の計画の内容は変わっていない。商店街はこのままでは10年はもたない。今のスピード感では遅すぎる。スピードアップが必要。	1050502								
H24.8.2	車座談議	声の大きい人は毎回いろいろな会議に出ていて、同じ人が発言している。（PIでも状況は変わらないのではないか）沼津はインフラ整備が遅れている。県は東部に対してもっと力をいれるべきでは。	1010501								
H24.8.2	車座談議	高架事業は進んでいると思っていたのに、やるやらないの話になってきている。原地区では貨物ヤードの移転に反対している。迷惑施設は誰しも反対だろう。（その気持ちはわかる。）ただ、貨物ヤードの移転に反対というのが高架反対にシフトしてしまっている。 いろいろな意見を聞くのは行政にとっては大切だろうが、高架事業をやることからやらないに変わる理由は何なのか。不明確だ。ゴール（時間）の設定は揺るがすべきではない。そうしないと皆の気持ちがなえてしまい、人が集まらず活気が出ない。	1050406	4010601							
H24.8.2	車座談議	高架しないと南北交流ができない。（反対派が例に出す）東京の大森駅の様に南と北で完結できる規模のまちなら良いが、沼津の様な規模のまちでは（南北のつながりなしでやっていくのは）難しい。	2010501								
H24.8.2	車座談議	タイミングが悪い。なぜ総合整備事業を行うのかという分析が必要。静岡駅の様に南北を一体化させた時にコンコースをどう使うのか、といったイメージを持って考える。 どうやって人を集めるのかを商店は考えているのか？高架というハードができてもソフトがないと良いまちにならない。	1010401	1050101	2010202	2010601	2040107				
H24.8.2	車座談議	沼津中心市街地活性化基本計画ではソフトを考えているが、今をどうするかがベースになっているので、高架事業とのすり合わせができていない。まずソフトがあってからハードがあるべき。商店街の人や市の商工部も入る体制で、高架事業とのすり合わせとソフトの検討をすべき。	1010401	2010202	2010601						
H24.8.2	車座談議	選挙等で民意は問うてきたはず。工事が始まってからの問題をきちんと説明する等、次の具体的なステップに進むべき時期になっている。	4010404								
H24.8.2	車座談議	沼津市の特異性である東西交通は良いが南北が悪いことを考えるべき。狩野川とJRが問題だが川は動かせない。JRを何とかするのが問題で、そのための800億円は高くはない。	1050202	2020301	2020306	2060310					
H24.8.2	車座談議	区画整理のことなどとセットで考えるべき。高架単独で考えない。	2060102								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.8.2	車座談議	高架にかかるお金を他のことに使ってはという意見があるが、（高架事業への）補助金が他のことに使えると勘違いしている人もいる。（そういう人に対して）お金のしくみについても説明が必要。	1050201								
H24.8.2	車座談議	県民の代表である政治家が最終的には判断するのではないか。それしかないと思う（しそれが良いと思う。）	4010703								
H24.8.2	車座談議	沼津は何でも反対する、反対によって自分達をPRするという特殊な地域性がある。それを理解して振り回されない様にして欲しい。他の地域では高架することに反対するなどという話は聞かない。	4010601								
H24.8.2	車座談議	高架イコール活性化ではない、ソフトが大切ということは理解すべき。	1010401	2010202	2010601						
H24.8.2	車座談議	自由通路で良いという人もいるが、自由通路は人が通れるだけ。コンコースができてこそまちとして南北が一体になる。	2010205	2060308							
H24.8.2	車座談議	駅周辺の道路のネットワークがされていない。高架が止まっている影響で七通線も中途半端で、コンベンションセンターができるというのにみっともない状況になっている。	2020101								
H24.9.6	車座談議	高架事業に象徴されるように、ハコモノをどんどんつくって、ミニ東京をつくることを目指すべきではない。もっと沼津のまちのよさ、住みやすさで、広域の人を集めるべき。	2010208								
H24.9.6	車座談議	沼津は、全国の中で「住みたい町第9位」。海があり、風光明媚な地方都市。高架事業などにお金をかけるのではなく、環境保全型のまちづくりを。	2010211								
H24.9.6	車座談議	高架事業より、住んでいる人が満足できる町であることが大事。長泉町は、福祉や税金などでたいへん住みやすい。若い人はそちらに移住してしまう。学ぶべきだ。	2010208								
H24.9.6	車座談議	大規模開発より、住民が住みやすい、それにより人を集めるほうがよい。都市としての価値、地価もあがるのでは。	2010208								
H24.9.6	車座談議	沼津の町は、ゆったりとした潤いのある町にしていくべきだ。	2010208								
H24.9.6	車座談議	沼津は、東京に通勤できる距離なので、終の住処となるようなベットタウンとして落ち着いた町にすべき。それにより定住人口が増える。	2010208								
H24.9.6	車座談議	沼津中心市街地はリバーサイドが魅力。これを活かしていない。	2010205								
H24.9.6	車座談議	駅から川までをもっと魅力的に、観光客がステキと思えるように。	2010205	2040202							
H24.9.6	車座談議	狩野川～港～千本公園など、沼津の宝を回遊できるようにする。	2010205								
H24.9.6	車座談議	沼津駅から沼津港まで、もっと人がゆったり歩けるようにする。車道はひろくなくてもよいので、緑を多く植え、港までの途中途中にオープンカフェがあるといい。	2010206	2010407							
H24.9.6	車座談議	まちなかの道路が広すぎてにぎわいを失っている。道路を狭くして両側の店をのぞきやすくして、ショッピングのしやすい街にする。	2010206								
H24.9.6	車座談議	まちなかに魅力的な資源が多いので、それを活かすのが大事。	1020101	2010205							
H24.9.6	車座談議	高架にすると活性化するのか疑問。商店街などをもっと魅力的にするほうが大事なのでは。	2010602	2060304							
H24.9.6	車座談議	商店街ごとにビジョンを立てるのが必要。ととえば、仲見世はお年寄りが集まれるよう巣鴨のような街にするとか、アーケードを若者が好むアウトレットのようにするとか。それぞれの商店街の個性、魅力を磨くのが大事ではないか。	2010602								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.6	車座談議	アーケード商店街を全部買って、魅力的な商店街として再整備していくとよい。	2010407								
H24.9.6	車座談議	駅周辺に行政機関をまとめるべき。	2010301								
H24.9.6	車座談議	公共施設がちらばりすぎ。行政機関は、駅周辺にまとめるべきだ。	2010301								
H24.9.6	車座談議	高齢化に向け、公共施設、特に病院を中心街へ持ってくる。	2010301	2010406							
H24.9.6	車座談議	西武の場所に、病院を誘致してはどうか	2010301	2010406							
H24.9.6	車座談議	緑がない、いこえる場所がない。広場がない。	2010409								
H24.9.6	車座談議	緑化された道路、公園を増やすべき。	2010409								
H24.9.6	車座談議	街の中に大きな公園をつくるべき。	2010409								
H24.9.6	車座談議	駅周辺に大きな公園をつくるべき。	2010409								
H24.9.6	車座談議	車で来やすいまちにすべき。駐車場の整備が必要。	2010410								
H24.9.6	車座談議	大型、無料駐車場を駅近く、まちの中央に設置すべき。	2010410								
H24.9.6	車座談議	中心市街地に無料駐車場が必要。文化センターにも駐車場がない。	2010410								
H24.9.6	車座談議	沼津市街地は、車社会に対応していない。御殿場アウトレットなどは、車でいけて、中では安心して歩ける。	2020303								
H24.9.6	車座談議	店の近くに駐車場のある街がよい。	2010410								
H24.9.6	車座談議	駅から港までのサンサン通りは、広い道路の半分を駐車スペースにしたほうがよい。	2010410	2020304							
H24.9.6	車座談議	周辺に車を置いて、中は歩かせる街がよい。街の真ん中に広場が欲しい。	2010206	2010409							
H24.9.6	車座談議	公共交通を充実させて、エコの町にすべき。	2010211								
H24.9.6	車座談議	車社会からの脱皮。エコのまちづくり。	2010211								
H24.9.6	車座談議	まちなかへ人が集めるために、公共交通を充実させるべき。田舎からのバスを運行して市民の足とする。	2010301								
H24.9.6	車座談議	高齢化社会が進む中で、車社会は今ほどではなくなると予想されるので、公共交通機関を充実させ、公共施設を集中させたほうがよいと思う。	2010211								
H24.9.6	車座談議	駅から港、駅から三島にライトレールをつくる。	2010211								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.6	車座談議	街の活性化とは、歩行者や自転車交通の視点でのまちづくりである。	2030105								
H24.9.6	車座談議	連続してかなり長い距離走れる自転車専用道路を整備して欲しい。	2030105								
H24.9.6	車座談議	自転車で安心して走れる街がよい。	2010211	2030105							
H24.9.6	車座談議	自転車道の整備が必要。	2030105								
H24.9.6	車座談議	街の各地を結んだ、自転車専用道路が欲しい。	2030105								
H24.9.6	車座談議	生活道路の整備が遅れ、自転車が走れない。	2030105								
H24.9.6	車座談議	店の前に駐輪場がないので、欲しい。	2010410								
H24.9.6	車座談議	自転車道の整備が大事。	2030105								
H24.9.6	車座談議	街の各地を結んだ自転車専用道路が欲しい。	2030105								
H24.9.6	車座談議	高校が１１もあるので、自転車で便利な街であって欲しい。	2030105								
H24.9.6	車座談議	生活道路の整備を充実して欲しい。	2020106								
H24.9.6	車座談議	高架は時間がかかりすぎる。南北自由通路を早くつくるべき。	2060306								
H24.9.6	車座談議	駅に南北自由通路を一刻も早くつくるべきだ。	2060306								
H24.9.6	車座談議	コンベンションセンターのオープン時に、南北が一体化していることが重要。	2070201								
H24.9.6	車座談議	橋上駅を設置すべきだ。	2060305								
H24.9.6	車座談議	高架事業の工事中に街がどうなるのかわからない。工事は活性化を阻害するのではないか。	2070202								
H24.9.6	車座談議	15～20年かかる工事の間、通れなくなる道が出ないのか。今、区画整理がずっと工事中で困っている。	2060402	2070202							
H24.9.6	車座談議	完成しないと高架は使えない。その間に街が衰退するのではないか？	2070202								
H24.9.6	車座談議	完成しないと高架は使えない。その間に街が衰退するのではないか？	2070202								
H24.9.6	車座談議	区画整理地の空き地をいつまでほっておくのか。ゴーストタウンになっている。	2060403								
H24.9.6	車座談議	高架化すれば人がもどるのか？なぜそう思うのか？	2060304								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.6	車座談議	中心市街地の集客の要として立てられたイーラデが少しも集客できていない。また、この責任を誰も取らない。いつも、税金を払って責任をとるのは市民。	2040104								
H24.9.6	車座談議	高架事業で生まれた土地をどう使うのか分からない。グランドデザインがない。	2010201								
H24.9.6	車座談議	高架はどんなニーズがあってつくるのか？コンベションセンターは市民も使えるのか？外にばかり目が向いていて、市民のためのまちづくりに向いていない。	2060101								
H24.9.6	車座談議	鉄道利用者は減っている、シャッター街が広がっているのも時代の変化だ。行政が、そういう時代の変化をどう読んでいるのか、対応しているのかわからない。	2060309								
H24.9.6	車座談議	のぼりみち、あまね、三つ目ガードの作りが悪のは、もとの都市計画がよくないからだ。無計画だ。	2020101								
H24.9.6	車座談議	新しく土地を生み出すより、西武の跡地をどうするのかが問題。	2060304								
H24.9.6	車座談議	高架事業の敷地の液状化が心配。ボーリング調査を1カ所しかやっていないので、もっと調査して説明をして欲しい。この対策でさらに事業費が膨らむのではないか。	1050201	2050106							
H24.9.6	車座談議	この事業のスタートは、当時の国鉄の赤字の救済だったはずで、今JRは黒字なのだから必要なくなったのではないか。見直すべきだ。	2060309								
H24.9.6	車座談議	高架事業で、JRが5%しか事業費を出さないというのはおかしい。主体であるJRがもっと資金を出すべきだ。JRは、公共事業へのたかり体質を改めるべきだ。	4010803								
H24.9.6	車座談議	JRが、沼津のまちづくりをどう考えているのか、もっと表明すべきだ。	4010803								
H24.9.6	車座談議	今後の社会状況で、高架化事業の財源が確保できるのか？保証できない。	1060101								
H24.9.6	車座談議	高架事業に関わる、国、県の財源確保の見通しが不透明だ。	1060101								
H24.9.6	車座談議	国鉄の時の計画のまま進んでいるのはおかしい。後20年先まで、跨線橋などこのままのつもりなのか？それにより沼津は衰退するのではないか？	2060309								
H24.9.6	車座談議	税金を高架事業ではなく子育てに回し，子育てしやすいまちにすべき。	1060102								
H24.9.6	車座談議	沼津は、税金が高く、保育料が高く、子育てにお金がかかるので、若い人が流出する。	1020502								
H24.9.6	車座談議	沼津は子育てしにくいので、中心部の千本小学校も子供が減っている。みな長泉や裾野に転出している。人口が減っている。	1020502								
H24.9.6	車座談議	子育て世代や共働き世帯が働きやすくするために、保育園を中心街につくる。	2010406								
H24.9.6	車座談議	医療費を安くして、保育料を軽減すべき。（沼津市は高い）子育てしやすいまちにすべき。	1010105								
H24.9.6	車座談議	女性センター、児童館の設置など、住民サービスの向上を	2010406								
H24.9.6	車座談議	高校以上の学校がないのは問題。若い人が外に出てしまう。	1020503	2010407							
H24.9.6	車座談議	高校が11あるのに、その人たちを受け入れる大学がない、専門学校も少ない。	2010407								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.6	車座談議	海外からの留学生の学校をつくってはどうか。	2010407								
H24.9.6	車座談議	地震、津波への対策に優先的に税金を使うべき。	1060102								
H24.9.6	車座談議	沼津は下水道整備が遅れている。普及率が低い。	その他意見								
H24.9.6	車座談議	行政は都合のよい情報しか言っていない。正しく、客観的な情報を出して欲しい。特に事業費やその効果について。	1050201	1050302							
H24.9.6	車座談議	鉄道高架を含む事業費などの正確な情報が市民に伝えられていない。正確な情報を出して欲しい。	1050201								
H24.9.6	車座談議	事業の費用と、市・県・国の財政がどのようになっているのか。特に、鉄道高架をやるために区画整理をしているが、いったい何年かかるのか、費用はいくらかかるのか、正確な情報を出して欲しい。	1050201								
H24.9.6	車座談議	鉄道高架を含めた工事の予算額が不正確。現状に即した再積算を行い、推進派、反対派で共有することが必要。	1050201								
H24.9.6	車座談議	国の補助が将来ずっと継続されるか不安。行政は、「大丈夫」というが根拠がない。	1060101								
H24.9.6	車座談議	市・県・国の財政状況を真剣に考えると、これからの鉄道高架本体の事業費が足りない点が心配。	1060101								
H24.9.6	車座談議	市は、国、県の補助金頼みの公共事業は、やめるべき。なぜなら、赤字国債が限度に来ている。	1060101								
H24.9.6	車座談議	超高齢化社会を迎え、人口が大幅に減少して行くので、いずれ事業費負担能力がなくなる。	1060101								
H24.9.6	車座談議	鉄道高架を含めた沼津駅周辺の整備に税金を集中投下するのはムダ。なぜなら、行政サービスが現実に低下している（市の予算一律10%削減）。公立学校の教育関連予算が減	1060102								
H24.9.6	車座談議	まず沼津の将来像があって、その上で鉄道高架を考えるべき。	2010201	2060302							
H24.9.6	車座談議	鉄道高架以外の即効果のある別の施策があるはず。	2060305								
H24.9.6	車座談議	鉄道高架事業は時代認識がずれている。	2060309								
H24.9.6	車座談議	鉄道高架は時代が要求していない。	2060309								
H24.9.6	車座談議	沼津市としての基本計画がない。鉄道高架が目的化している。	2010201	2060302							
H24.9.6	車座談議	たとえ今すぐ工事が始まっても20年かかる事業である。それまでの間に沼津はどうなってしまうのか心配である。	2070202								
H24.9.6	車座談議	浜松市、静岡市と並べて沼津市を論じる事自体が過去の繁栄にとらわれている。なぜなら、人口減少のペースからみると、2030年、（鉄道高架事業を進めたとしても）沼津市の人口は15万人。（今は20万人）	2060309								
H24.9.6	車座談議	鉄道高架をして、空いた土地に本当に民間投資があるのだろうか。	2060304								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.6	車座談議	鉄道で分断されているので、街がだめになった、というのはおかしい。沼津より大きい街で高架でない街はいくらでもある。	2060305								
H24.9.6	車座談議	沼津市を県東部の中核都市にしようとすればするほど、三島市など周辺自治体から敬遠される。沼津帝国主義（大沼津主義）は時代錯誤だ。強い沼津から敬愛される沼津へ変わる	2010102								
H24.9.6	車座談議	沼津市の財政状況が心配なので、周辺市町が合併に踏み切らない。周りの市町からみると、沼津市とは一緒になりたくない、ということ。	1060101								
H24.9.6	車座談議	沼津駅利用者、沼津駅周辺の商店、歩行者がが減っている。沼津駅周辺の街なかに人が少ない。クローズドされている商店が多い。このままでは、ますます寂れてしまう。	2010203								
H24.9.6	車座談議	駅周辺の商店でなく、郊外の大型店に客が逃げている。駅周辺に魅力ある店が少ない。オープンしている店に魅力ある商品が少ない。	2040105								
H24.9.6	車座談議	コンベンションセンターはできるが、周辺の交通対策が心配。	2020101								
H24.9.6	車座談議	沼津駅周辺は利用者も商店街も減っているのが現実。まちづくりを考えなければ、沼津市の人口は減るばかり。	2010203								
H24.9.6	車座談議	まずは、市民目線にたった施策を。たとえば、駅南口広場のトイレ（設置済み）、雨避けシェルター、津波避難タワー、など。	2050202								
H24.9.6	車座談議	早急に南北自由通路を実現しないと、駅周辺の利用者は減り、ますます衰退していく。	2060306								
H24.9.6	車座談議	歩いて楽しい中心市街地づくりを目指す。たとえば、自転車のまち、歩行者天国のまち、次世代型路面電車システムのまちづくり、など。	2010211								
H24.9.6	車座談議	沼津駅周辺は、空き店舗の活用を。たとえば、テナント料を安くして貸し出す、西武跡地の活用は、医療モールなどに。	2010602								
H24.9.6	車座談議	人口減少のペースが最も早い沼津市の活性化を図るため、観光産業に早急に力をいれるべき。	2040202								
H24.9.6	車座談議	沼津市は商都としては無理だと思う。今、沼津で活気があるのは港湾である。沼津港から、沼津である戸田まで、フェリーを安価で出し、西伊豆からの海越しの富士山はすばらしいので、それを観光の目玉としたらよい。	2040202								
H24.9.6	車座談議	大雨の度に浸水する地域を救い、観光客を呼び込むために、浮島沼に大きな人造湖をつくり、治水と集客の一石二鳥を目指す。	2040202								
H24.9.6	車座談議	ステップ6の終了時期を明確にして欲しい。現在、ステップ2が遅れているが、そのまま延びるのか、そうでないのか。	4010601								
H24.9.6	車座談議	ステップ2が遅れているが、プロセスはきちんと踏んで決めてほしい。	4010404								
H24.9.6	車座談議	現在の体制では貨物駅移転予定地の収用は不可能であることを明確にして欲しい。	1050409								
H24.9.6	車座談議	片浜の工業地区は鉄鋼などの事業者が廃業に追い込まれ、海外へ移転している。すでに50件ほどなくなった。高齢者施設や民家に建て変わったことで、騒音などの苦情が増え、土日の操業ができなくなった。	その他意見								
H24.9.6	車座談議	原では、人口が減り老人ばかりになっている。子どもがいる世帯は、子育て施策が沼津市より良いまわりの町へ引っ越してしまう。	1020502								
H24.9.6	車座談議	原の荒田（耕作放棄地）に廃棄物が山積みになっている。地元ではミニグランドキャニオンと呼んでいる。撤去要請をしても沼津市はなかなか動かない。将来への展望がない。	3010201	3030501							

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.6	車座談議	原駅に南口昇降口がないのに、南側に住宅が増えている。沼津市は無策のまま、無秩序に開発が進んでいる。	3020302								
H24.9.6	車座談議	原駅周辺に駐車場がなく、不便。									
H24.9.6	車座談議	津波のことが心配。まずその対策を。	1030101								
H24.9.6	車座談議	高架事業関連での費用対効果（B／C）が示されているが、どのような根拠（データ）のもとで算出されているのかはわからない。この事業が地域の活性化にどれだけの効果があるのか。きちんと検証してもらいたい。	1050302								
H24.9.6	車座談議	沼津駅については、既に南北自由通路案を提起している。この案について事業費をきちんと計算してもらい、検討してもらいたい。	1050201	2060305							
H24.9.6	車座談議	このような車座談議だと、賛成や反対する人同士の話し合いとなる。立場が違う人とも話し合いたいので、ステップ3はしっかり進めてほしい。	4010404	4020304							
H24.9.6	車座談議	原地区の貨物駅予定地は、強制的に土地収用はしないという結論をだしてほしい。	4010002								
H24.9.6	車座談議	PIでの議論を十分に行い、最終的には住民投票などで決めてほしい。	4010702								
H24.9.6	車座談議	高架事業の目的や沼津のグランドデザインが示されていない。「市民のための」という視点からの目的やグランドデザインが明確になれば、評価できる。	2060302								
H24.9.6	車座談議	当初の予定よりもPIのペースが遅れており、このままでは年度末までにまとめる時間がないと思う。途中で打ち切ってもらうのは困る。	4010601								
H24.9.21	車座談議	私は、高架事業はもう必要ないと思う。推進運動を行っている人も運動をやめるきっかけが欲しいのではないか。私は、PIではそのきっかけをつくってあげるべきだと思う。	その他意見								
H24.9.21	車座談議	高架事業は交通渋滞の解決が目的だったはずだが、時代が変わりその必要はなくなったのではないか。	1050101								
H24.9.21	車座談議	高架化は、車や人の流れを生み出す効果があるのか疑問だ。	1050301								
H24.9.21	車座談議	三つ目ガードのオーバーパスの計画がなくなって、高架の計画が出てきた。オーバーパスができていれば、今頃南北渋滞は解決していると思う。	2060316								
H24.9.21	車座談議	私は、高架化の必要はないと思う。南北交通の問題は、自由通路で早く安く解決すると思う。	2060305								
H24.9.21	車座談議	私は、高架事業はハコモノ行政的で、前時代的であり、もう必要ないのではないかと思う。沼津市・市議会は、市民の目線で高架化を考えているのではなく、利権で高架化を進めていると思う。	2060101								
H24.9.21	車座談議	高架化の目的としてあがっている課題は、他の方法でも解決できるので、高架化にお金をかけるべきではないと思う。	2060316								
H24.9.21	車座談議	コンベションセンターができるのに、南北が分断されているので、中心市街地の活性化のために、今すぐ南北自由通路が必要だと思う。	2010501								
H24.9.21	車座談議	本来はコンベションセンターの前に、南北自由通路を作るべきではないか。順番が逆だと思う。	2040303								
H24.9.21	車座談議	沼津駅にこんなにお金をかけるのは、市の財政としてバランスが悪すぎると思う。	1050201	1060101							

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.21	車座談議	高架事業がまちの魅力づくりになるとは思えない。どういう効果があるのか見えない。	2060302								
H24.9.21	車座談議	高架事業は、財政的に無理なのではないか。このまま進むべきではないと思う。	1060101								
H24.9.21	車座談議	本当に1800億でできるのか、計算しなおすべきではないか。	1050201								
H24.9.21	車座談議	私は、高架化について行った独自調査では、高架は不要とする意見が多かった。そういう市民の声が表に出るという意味で、PIに期待したいと思う。	4010001								
H24.9.21	車座談議	アーケード商店街は、歩行者天国にしてはどうか。現状では、車が通っていて、ゆっくり買い物したりイベントしたりできない。香川の丸亀商店街のようなおしゃれなプロムナードになるとよいと思う。	2010206								
H24.9.21	車座談議	商店街に隣接して駐車場を設け、車をおりてゆっくり買い物してもらうようにしたい。そういうところにお金をかけるべきだと思う。	その他意見								
H24.9.21	車座談議	まちの中に広場があって、イベントなどをやるのが大事だと思う。商店街から人がいなくなったので、呼び戻す工夫をしたい。一日市の影響で、アーケード商店街は売り上げが伸びている。	2010409	2010603							
H24.9.21	車座談議	まちなかでは横断歩道を歩道と同じ高さにして、車がゆっくりと走るようにしてはどうか。	2010212								
H24.9.21	車座談議	駅前に観光案内所がないに等しい。駅前に、観光客に対する案内拠点が必要と思う。	2040205								
H24.9.21	車座談議	駅のトイレが汚い。	その他意見								
H24.9.21	車座談議	観光向けの施設がない。弁当を売っている所もないし、タクシーが駅前にいたりいなかったり、不安定だと思う。	2040205								
H24.9.21	車座談議	駅に観光客向けの食べる所がない。	2040205								
H24.9.21	車座談議	駅周辺の再開発に地元の協力がないので、広い土地利用ができないのではないか。	2060503								
H24.9.21	車座談議	駅前で魚の干物が食べられるとよい。観光客におもてなしの心を持ちたいと思う。	2040205								
H24.9.21	車座談議	沼津は観光客に対して誇れる施設が少ないのではないか。	2040203								
H24.9.21	車座談議	高架化しなくても、交通ルールを見直して課題解決できるのではと思う。道が多すぎ、信号が多すぎるので車が溜まってしまう。車に追い立てられているような街になっているのではないか。	2060316								
H24.9.21	車座談議	自動車優先から、歩行者、自転車が中心のまちづくりに転換すべきだと思う。	2010212								
H24.9.21	車座談議	交通渋滞は解消してきていると思う。不便を感じない。	2020203								
H24.9.21	車座談議	信号や交通規制を見直す事で、車の流れはよくできるのではないかと思う。	2060316								
H24.9.21	車座談議	南北道より、東西の国道1号バイパスの朝夕の渋滞の方がひどいと思う。	2020203								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.21	車座談議	渋滞しているのは朝夕だけなので行政は終日渋滞しているように誤解させるような説明はよくないと思う。渋滞して不自由だという感じはしない。	2020203								
H24.9.21	車座談議	朝は駅のあたりから東高まで移動に40分かかるほど、渋滞がひどい。	2020201								
H24.9.21	車座談議	駅の周囲で歩いて楽しいまちづくりをすべきと思う。一番の問題は地下歩道ではないか。スクランブル交差点にするなどして、高齢者もスムーズに移動できるようにしてほしいと思う。	2010206								
H24.9.21	車座談議	公共交通以外は駅周辺に入れないなどして、歩いて楽しいまちにしたいと思う。	2010206								
H24.9.21	車座談議	私は、駅から沼津港までライトレール（LRT)を走らせ、活性化する構想を持っている。駅の北側まで走らせることで買い物なども楽になると思う。	2010415								
H24.9.21	車座談議	駅の南北が分断され、お金を払って行き来するのが嫌だ。回り道しないで行き来できるとよい。	2030108								
H24.9.21	車座談議	年をとり車をやめたら、どうしても歩かないといけなくなった。南北の通行は大変だと思う。	2010212								
H24.9.21	車座談議	エレベーターをつけて、自転車も利用できる自由通路が必要と思う。	2060307								
H24.9.21	車座談議	まちに自転車道を整備してほしい。たとえばサンサン通りはパーキングをとってあるが、それをやめて自転車道にしてはどうか。	2030105								
H24.9.21	車座談議	沼津は平らなまちなので、「自転車のまち」になり得ると思う。	2030105								
H24.9.21	車座談議	車の通行を制限してでも、自転車道を整備してほしい。	2010212								
H24.9.21	車座談議	交通規制を行うなどして、自転車中心のまちにかえていくべきと思う。	2010212								
H24.9.21	車座談議	港まで自転車で行けるようにして欲しいと思う。	2030107								
H24.9.21	車座談議	JRがもっとまちづくりに積極的に関わって欲しいと思う。	その他意見								
H24.9.21	車座談議	学園通りは、朝7時30分ごろ渋滞がひどいと思う。	2020201								
H24.9.21	車座談議	三つ目ガードの通りは、以前は観光シーズンには混んでいたが、環状線ができたので混まなくなったように思う。	2020203								
H24.9.21	車座談議	あまねガードは、むしろカーブがきつくなって不便になった。自動車が2台並べなくなった。	2020301								
H24.9.21	車座談議	あまねガードは、歩道の幅が狭く、自転車が危ない。歩行者、自転車が通れる自由通路が欲しい。	2030203								
H24.9.21	車座談議	自分自身は高架事業についてはあまり知らない。しかし、たとえ高架事業について知っていると言う人がいたとしても、どの程度まで理解しているのかはまちまちだろうし、正確な情報を持っているのかもわからないと思う。（高架事業について、正確な情報に基づき、きちんと理解している人は少ないのではないか。）	4020101								
H24.9.21	車座談議	高架は5～10年でできる話ではなく、先が長すぎる。あまりにも先の話なので興味を持っていない人も多いのではないか。	1050601	2070202							

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.21	車座談議	一般市民の中では高架事業はあまり認識されていないと思う。一部の人が反対しているくらいの認識ではないか。	4020101								
H24.9.21	車座談議	高架のことは自分には関係がないと思っている人も多いだろう。	4020101								
H24.9.21	車座談議	暴風雨で高架上で鉄道が停まった際に非常に揺れた。安全で防災に強いまちを考えた時に、高架は危険ではないのか。御殿場線が高架によってどのくらいの高さになるのか気になる。	2050302								
H24.9.21	車座談議	地震があった時に高架になると危険ではないのかと心配だ。	2050106								
H24.9.21	車座談議	沼津では大きな町の様に電車の車両が長いわけではないし、線路があるために車が渋滞することもないと思う。あまねガードも最近は渋滞していない。	2020203								
H24.9.21	車座談議	オーバーブリッジを作るという話もあったと思うがどうなったのか？渋滞緩和の解決ということなら、オーバーブリッジやガードの拡張など、高架の他にもっと早く実現できる方策があったのではないか。	2060316								
H24.9.21	車座談議	高架事業は県の事業とはいえ、それを考える際には沼津市を今後どうしていくかということが大きな問題になってくると思う。	1010101								
H24.9.21	車座談議	高架事業や駅周辺の整備事業全体での沼津市の負担金はどのくらいの額なのか？市の負担が気になる。	1060101								
H24.9.21	車座談議	国は本当に補助してくれるのだろうかという疑問がある。	1060101								
H24.9.21	車座談議	国からの補助金があるので市の負担は少ないと言うが、それも結局は我々の税金から出ているのには変わりがない。	1060103								
H24.9.21	車座談議	国の財政も決して良いわけではない中、震災の復興にお金がかかる状況なのだから、高架事業ではなくもっとそちらにお金を使うべきだと思う。	1060105								
H24.9.21	車座談議	市の財政状況は良くないのだから、高架事業を行うことで借金も増えるだろう。それを市民が返していかなくてはならない。税金が上がると他市町に人が流れて、住民の数がへってしまうのではないかと心配だ。	1060103								
H24.9.21	車座談議	財源が限られているのだから、高架事業でなく南北自由通路の建設や地域の活性化にお金を使った方が良い。	1060102	2060318							
H24.9.21	車座談議	静岡市や浜松市などの県内の他市でも高架事業はされていると思うが、その時はどのくらいの期間がかかったのか？また財政的にはどのくらいの金額がかかったのか？沼津市の場合は事業に時間がかかりすぎではないのか。	1050602								
H24.9.21	車座談議	財政問題や地震のことを考えると、高架事業はメリットよりデメリットの方が大きいと思う。	2050106	2060318							
H24.9.21	車座談議	高架されることによって、守っていくべき景観が壊されるのではないか。富士山の景観が壊され、港に来る観光客にも影響が出ることが心配だ。	2060317								
H24.9.21	車座談議	高架事業の有無には関係なく、南北交通の円滑化は考えるべき課題だ。	2020102								
H24.9.21	車座談議	コンベンションセンターなどの建設が進んでいるのだから、一刻も早く南北の人の行き来ができる様にする必要がある。そうしないと来てくれる人に対して恥ずかしい。	2020301								
H24.9.21	車座談議	沼津市をどういうまちにしていくのかというまちづくりのビジョンがない。	1010101								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.21	車座談議	まずまちのあり方を考えるというのは非常に大切なことだが、既に進んでいる事業もある中で今更遅いのではないか。PIでまちづくりから考えるとは言っているが、意見を聴きましたというアリバイづくりのためのものではないかと思ってしまう。	4010101								
H24.9.21	車座談議	高架事業に関してはスタートから曖昧なまま、高架はするものだと思い込まされて話が進んでしまった。考えを押し付けられた様な気がしている。	4020101								
H24.9.21	車座談議	高架化をしたからといってまちが活性化するわけではない。静岡市は成功したと言えるだろうが、浜松はどうなのか？それを見てもわかる。	2060103	その他意見							
H24.9.21	車座談議	活性化しない理由はいろいろあるはずだ。それら全てが高架化で解決するわけがなく、高架と活性化を結び付けるのに無理がある。	2060103								
H24.9.21	車座談議	高架化によって生まれた土地に本当に良い店が出店するのか？イーラdeの例を見ても難しいのではないか。	2060202								
H24.9.21	車座談議	シャッター街が増え、西武も撤退してしまう。このまま商店が減って、まちがなくなってしまうのではないかと心配している。	2040111								
H24.9.21	車座談議	今のまちの状況を考えると高架が完成するまであと20年も待っている余裕はない。もっと早くできる橋上駅などの方が良いと思う。	2060305	2070207							
H24.9.21	車座談議	西武がなくなるのは女性にとっては大きい。デパートで買い物をする、買い物しなくても出かける楽しみがあり、それが癒しだった。それが無くなってしまうので、これからどうしたら良いのだろうと言っている人もいる。	2010213	2010404	2040111						
H24.9.21	車座談議	同じ贈答品でも西武のパッケージだということで格が上がるところがあった。そういうブランド力のある店は必要だったのだが、それが無くなってしまった。	2040111								
H24.9.21	車座談議	まちが衰退しているから商店街の活性化が必要だというのは、これまでもずっと言われてきたことだ。それなのに商店の人達が何もしないで放置してきた結果ではないか。商店街のイベントが開催されてはいるが魅力的とは言い難く、商店街への補助金が有効に使われているのか疑問だ。商売をしている人達が意識を変えるべきだと思う。	2010603								
H24.9.21	車座談議	お祭りの時には今でも多くの人が来る。しかし、普段の時に来る必要がないまちになってしまった。	2040104								
H24.9.21	車座談議	大型の商業施設を街中に持ってくることは無理だと思う。既に郊外に大型の店が立地している。もっと別の視点が必要だと思う。西武の跡地に市役所を持ってきて、駅周辺に病院や図書館などの公共施設を集約し、コンパクトシティを実現してはどうか。	2010213	2010302							
H24.9.21	車座談議	市役所には職員がいるし、多くの人が出入りする施設だ。デパ地下からのシャワー効果で全体にお客が来るように、横へのシャワー効果が期待できると思う。市役所が駅周辺に来ることで人が集まる。	2010213								
H24.9.21	車座談議	駅周辺には物販というよりも、温泉やスポーツクラブといったサービス系の施設ができると良いのではないか。学校、美術館も良い。親子、孫と一緒に訪れることができるという点では児童館などの公共施設も良い。	2010213								
H24.9.21	車座談議	沼津には川があり、海があり、山がある。まちなかは寂れてしまっているが、そういう自然を生かすべき。	2010205								
H24.9.21	車座談議	グルメ街道や港など、魅力のある要素は点在していると思うが、生かされていない。それらをつなげて魅力づくりができると良い。	2010205								
H24.9.21	車座談議	まちなかに人がいない。三島は歩くのが楽しいと思えるが、沼津は文化的な要素がなく、歩くのが楽しくない。	2010206								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.21	車座談議	三島に行くときれいな花があり、来た人が素敵だと思う、意外性のある要素がある。小さな工夫で変わる。お金をかけなくても小さな工夫や今あるものをアイディアを使って活用することで魅力は作れる。	2010601								
H24.9.21	車座談議	トライアスロンの時など市外からの人が多く訪れるが、せっかく来てくれている人達に対しておもてなし、設備、サービスや気持ちが足りない。	2040205								
H24.9.21	車座談議	まちに人が来る際に、交通アクセスの良さは重要だ。私鉄は沿線のまちづくりからするので、JRではなく小田急などの私鉄が入ると良い。	2020504								
H24.9.21	車座談議	LRTを市内に走らせることができると良い。利便性が向上するだけでなく、乗ることを楽しめる交通機関なので活性化につながるのではないか。	2010211								
H24.9.21	車座談議	まちなかの人口は増えてきているのではないか？。人口は増えても、そういう人達は近所で買い物をしないということなのか？	2010305								
H24.9.21	車座談議	勉強会はなぜ開かれないのか？新聞で推進派が参加しないからだと読んだが本当か？	4020401								
H24.9.21	車座談議	自由な意見交換ができて良かった。	4010001								
H24.9.21	車座談議	くわしい資料と説明はよかった。自分の意見を言うことができたし、私のまわりの方の代表としても発言させていただいた。	4010001								
H24.9.21	車座談議	皆さんそれぞれがの方が意見をもっていて活発に議論ができ、効果があったと思う。	4020304								
H24.9.21	車座談議	初めての体験でしたが、小さな事でも取り上げられてよい集いと思った。	4020305								
H24.9.21	車座談議	グループの意見交換は話し易く、良い方法でした。市民の意見を上手に取り上げ、市政に役立ててほしいと思う。司会者の進め方はとても良かったと思う。	4020305	4020602							
H24.9.21	車座談議	始まりの鉄道高架事業の必要性の説明について、高架ありきの誘導が感じられた。時々、ファシリ テーターの人が方向を出そうとすることがあったので、注意してもらった。全体としては、自由に討論ができたのはよかった。	4020304	4020603							
H24.9.21	車座談議	発言についてファシリテーターが書いたりしていたので、書記を別におくなどの工夫がほしい。	4020202								
H24.9.21	車座談議	まちづくりの関係に重きを置いてほしい・・・誘導質問に近いと思った。推進する側の考えが良くわからない。市民のレベル（意識）が重要・・・それなりの進み方があるのか？自由に発言させて いただきました。	4020304	4020603							
H24.9.21	車座談議	自由な発言ができて良かったと思います。	4020304								
H24.9.21	車座談議	市民は知らない事が多い。多くの人に座談会を。	4020101								
H24.9.21	車座談議	高架推進の立場の意見も聞いてみたかった。	4020304								
H24.9.21	車座談議	PIプロジェクトニュースは、もっと回数を出せないか。	4020701								
H24.9.21	車座談議	沼津高架PIプロジェクトを行っていることを広めてほしい。沼津市民が関心をもってほしい。	4020102								
H24.9.21	車座談議	このような会を多く催して、大勢の市民からの意見を聞いてほしい。	4020109								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.21	車座談議	県はよくPIを立ち上げた。この保守の県において画期的な事で、敬意を表します。今後とも公平な結論になるよう努力をお願い致します。	4010203								
H24.9.21	車座談議	高架事業ありきではなく、駅を中心としてまちづくりのそもそも論から自由活発な意見を述べる場として、PIプロジェクトを大いにやるべきである。	4010001								
H24.9.21	車座談議	県職員だけではなく、市職員、JRとも参加させてほしい。	4010802	4010803							
H24.9.21	車座談議	結論が出る時期までのプロセスを明確に、公開に努めてほしい。	4010202	4010203							
H24.9.21	車座談議	県の職員の皆さんの真摯な取組み方を評価します。一人でも多くの沢山の市民の皆さんの声を聞いて下さい。一日も早い勉強会の実現を望みます。	4020201	4020401							
H24.9.21	車座談議	南北通路をつくり、現在の地下道も活用しながら、観光客を迎えるのに親切な町づくり。健康文化 都市をめざして、美術館、児童館、サービスを提供する施設が必要。歩いて楽しい街づくり。	2010206	2010406	2040205						
H24.9.21	車座談議	もう待っている時間はないので、南北自由通路を早く着工してほしい。（高架事業は必要ない）	2060305								
H24.9.21	車座談議	鉄道高架の必要のなさは言うまでもない。そして、どう市民の意志に即したまとめにするかが心配である。	4020202								
H24.9.21	車座談議	歩いて楽しいまちづくり、できたらいいな南北通路。川勝知事の真剣なこたえを待っています。	2010206	2060305							
H24.9.21	車座談議	高架化事業について、早く決断すべきです。	2070101								
H24.9.21	車座談議	静岡市では中心街を企業が主体となって行政や団体、住民を巻き込み「オール静岡」で活性化しようという動きがあるが、東部拠点都市としての沼津にも必要ではないか。	2060703								
H24.9.27	車座談議	高架事業では、駅周辺に商業を集積させ、それをコンコースで結ぶことで商業の再生に期待している。それには、周辺商店街は住宅地として充実させていくという方向に転換していかないと意味がないと思う。	2010305	2040109							
H24.9.27	車座談議	私は、市の都市計画課と商工課の進め方がかみ合ってないと思う。商工は、街全体の商店街を全部を何とかしようとしているが、都市計画は駅に集中させようとしていると思う。	1010502								
H24.9.27	車座談議	私は、商業を駅周辺に集中させ人を集めるためには、既存商店街とのコンセンサスづくりが重要と思う。特にあげつち商店街、アーケード商店街をこれからどうするのかが難しい。こちらまで開発すると集約ができなくなると思う。	2040112								
H24.9.27	車座談議	私は、高架事業で生まれるコンコースが重要だと思う。南北をつなぐ平らな空間で、一つの大きな人の流れが生まれる。この効果は大きいと思う。	2010501	2060308							
H24.9.27	車座談議	高架事業で生まれるコンコースに、駅なかの商店街ができれば、にぎわい軸で南北をつなぐことができる。そのコンコースの作り方により、仲見世や西武の利用はあとからついてくる	2010501								
H24.9.27	車座談議	高架事業で生まれるコンコースが重要なので、魅力的なプロムナードの絵などで具体的なイメージをもっと伝えるべきと思う。	2060308								
H24.9.27	車座談議	はじめは、コンコースと施設が同時に完成して行くはずだったが、タイムラグが生じていると思う。	2040303								
H24.9.27	車座談議	仮設南北自由通路を早く造っても、南側のまちに回遊性の魅力がないと、わざわざ行こうと思わない。行かせるためには商店街の魅力づくりが必要と思う。	2010601								
H24.9.27	車座談議	駅周辺には、ブランド力のある店やエンタテイメントなど、広域から人を引きつける施設、若い人を集める施設が必要だと思う。	2010407								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.27	車座談議	駅周辺には、広域から人を引きつける施設が必要で、それは病院だと思う。心臓外科、脳外科などの専門病院が東部にない。総合病院だと、他の病院と競合してしまう。	2010413								
H24.9.27	車座談議	私は、駅周辺に必要な広域から人を引きつける施設として、コンベションが目玉だと思う。	2010405								
H24.9.27	車座談議	駅周辺には、広域から人を引きつける施設が必要で、総合体育館などはどうだろうか。広くてフレキシブルな使い方の出来る施設だと、いろいろ使える。	2010406	2010414							
H24.9.27	車座談議	駅周辺には、広域から人を引きつける施設が必要で、公官庁などはどうだろうか。保健所や手続きの窓口など、窓口機能を持つ部署を入れると人が集まる。今の市役所は、遠くて不便。	2010406	2010414							
H24.9.27	車座談議	駅周辺には、若い人を集める施設があれば、お店にも客が来ると思う。今の沼津中心市街地は、若い人にとってまったく魅力のない街になっていると思う。	2010407								
H24.9.27	車座談議	駅周辺には、若い人を集めるため、大学を誘致するはどうか。学生が集まるとにぎわいが生まれる。	2010407								
H24.9.27	車座談議	駅周辺には、若い人を集める施設として、グレードの高い予備校などはどうかと思う。東京までいかなくても浪人できるような。いい教授陣を集めて広域から生徒を集める。	2010407								
H24.9.27	車座談議	駅周辺には、ブランド力のある店が必要だと思う。うちの妻は、西武、丸井の紙袋が欲しくて駅前に来ていたので、もう駅前にいく必要がなくなったと言っている。	2010401								
H24.9.27	車座談議	駅周辺に、エンターテイメントが必要だと思う。特色づくりとしてアニメやキャラクターのミュージアムなどもよい。同じ業種を集めて横丁づくりもよい（例／ラーメン横丁）。	2010401								
H24.9.27	車座談議	駅周辺の歩いてすぐの所に魅力的な施設を、コンパクトに集約することが大事と思う。	2010302								
H24.9.27	車座談議	高架事業を止めているのに、JRに自由通路をつくるから協力しろというのは、ありえない話だと思う。なら早く本工事をやれ、と言われると思う。	2070201								
H24.9.27	車座談議	市民は、高架の議論はしても、区画整理、土地利用のことは知らないと思う。これをもっと理解してもらうようにしていかないといけない。	4020101								
H24.9.27	車座談議	沼津の観光については、港の魅力アップをしないとまずいと思う。特急あさぎりも、港の魅力がなくなって、集客性がないから廃止となったのではないか。	2040201								
H24.9.27	車座談議	沼津の観光について、港の食の集積はあるので、これをもっといかすべきと思う。	2040201								
H24.9.27	車座談議	沼津の観光について、東駿河湾広域道路ができると、沼津を素通りしてしまう危険性は高いと思う。	2020502								
H24.9.27	車座談議	車で来る人が多いので、駅と港を観光的に結んでも効果が少ないと思う。	2020502								
H24.9.27	車座談議	新幹線の止まる三島と沼津を一体的にとらえてもらえるようにする必要があると思う。そのために、ライトレールを走らせてはどうか。	2020504								
H24.9.27	車座談議	私は、三島と沼津がお互いに競争しているようではだめだと思う。相乗効果を狙わないといけない。そのためには、沼津駅周辺の面的整備が必要と思う。	2010102								
H24.9.27	車座談議	総合整備事業がなかなか進まないようだが、駅北側の拠点第一区画整理区域では、町内でのコミュニケーションが上手くとれていたので、スムーズに進んだと考えている。他の区画整理区域でも参考にしてほしい。	その他意見								
H24.9.27	車座談議	沼津市は、駅周辺において、観光より地元住民が便利になるような街を目指し、定住人口を増やすことを考えるほうが、税収があがってよいのではないか。	2010208								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.27	車座談議	駅周辺には子どもと一緒に楽しめる場所がない。車を使わずに、ベビーカーを押しながら歩いてまわれるような環境があるとよい。	2010206								
H24.9.27	車座談議	駅周辺は、天候を気にせず歩ける街になると、もっと便利になると思う。	2010206								
H24.9.27	車座談議	沼津駅から中央公園あたりまでを、楽しみながら歩いて回れるように、回遊性をもたせると、車ではなく、歩いて来られるのではないか。	2010206								
H24.9.27	車座談議	商店街がシャッター街になっていて、活用ができない。	2040112								
H24.9.27	車座談議	商店主に空き店舗を使わせてもらえるような、シャッターを開けてもらえるような働きかけが必要ではないか。	2040112								
H24.9.27	車座談議	活気がないと言われる商店街の中にも、わざわざ東京から客がくるような、魅力あるお店もある。そういった個性的で魅力のあるお店を口コミで紹介して、「魅力のある街」にしていくことも有効ではないか。	2040112	2040112							
H24.9.27	車座談議	１次、２次、３次産業がバランスよくある街（６次産業といわれているもの）が、生涯住める街だと思う。その要素を沼津市は持っているのに、生かされていないと思う。	2040301								
H24.9.27	車座談議	生涯住みたいと思う街、受け皿になれる街になれば、人口は減らないのではないか。	2010208								
H24.9.27	車座談議	生涯住める街になるには、年齢のバランスも大切だと思う。今は大学進学で沼津を出てしまうと、戻ってくるのは公務員になった人ぐらいではないか。	2010208								
H24.9.27	車座談議	若い人を集めるには、学校がよいと思う。駅南に専門学校ができるようだが、とてもよいことだと思う。	2010407								
H24.9.27	車座談議	若い世帯を集めるには、新しい住宅地があるとよいと思う。若い人は、既存のコミュニティには入りにくいので、新たなコミュニティがつくれるほうが住みやすいのではないか。	2010208								
H24.9.27	車座談議	昼間は客のいない空のバスが走っていたりする。もっと地域の事情にあわせた、地域のためになる（市民の足）公共交通システムがあるとよい。	2010415								
H24.9.27	車座談議	通勤通学の足として、２０～３０万都市のモデルになるような公共交通システムがあるとよい。	2010415								
H24.9.27	車座談議	住民にとっては、地元以外の通過交通なので、そのことに不満もあると思うが、仕事をしている者にとっては、駅周辺の南北移動は時間がかかり、非常にストレスになる。沼津駅より北側に会社があるが、高速を使って静岡などに行くより、沼津駅を通って港に行くほうがしんどい。	2020301								
H24.9.27	車座談議	沼津駅周辺の街づくりについて、沼津市が誰をターゲットにしているのかが判らない。	2010202								
H24.9.27	車座談議	総合整備事業にかいてある市の将来像は、かつての繁栄していた時の沼津市のことを示していると感じる。今の現実をみて戦略を練る必要があるのではないか。	2060104								
H24.9.27	車座談議	通勤で東海道線を利用しているが、乗降客数は、沼津より三島の方が多いと感じている。沼津駅に多額の費用をかけるメリットがあるのかどうか疑問である。	1010204								
H24.9.27	車座談議	撤退が決まった西武は、池袋に次ぐ2号店だったことを考えると、潜在的な魅力はあったはず。高架によって生まれる土地を有効活用して、もう一度、魅力をひきだせるとよい。	2060201	その他意見							
H24.9.27	車座談議	２つのグループに別れたことで、一人ひとりの発言時間が多く取れ、良かったと思います。	4020305								
H24.9.27	車座談議	行政からの情報提供もあり、自分の意見が一人よがりの意見にならず、いくらか客観性を持てたと 思います。	4020306								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.9.27	車座談議	ソフト的な街づくりの意見を聞けて大変良かった。次のステップに向かって、いち市民として応援して行きたい。	4020304								
H24.9.27	車座談議	様々な意見が聞けて勉強となりました。	4020304								
H24.9.27	車座談議	ファシリテーターの進め方が良く、意見が出しやすかった。高架化の目的が自分なりに整理出来た。	4020602								
H24.9.27	車座談議	様々な意見を聞き、私自身の意見も聞いていただいて、有意義な会でした。	4020304								
H24.9.27	車座談議	皆さん、それぞれ言いたいことが聞けてよかったです。困難な課題が多いと思いますが、1つずつつぶしていくしかないので、皆で盛り上げていきましょう。	4020304								
H24.9.27	車座談議	遅れての参加でしたが、前回同様、熱い議論があったことが雰囲気からわかりました。	4020304								
H24.9.27	車座談議	ていねいにスピード感をもってお願いしたい。	4010601								
H24.9.27	車座談議	5～10名位の人数の車座談議で気楽に意見が出せる会合が好ましいと想います。	4020305								
H24.9.27	車座談議	小さな意見であっても、反映していただける場であると思います。	4020305								
H24.9.27	車座談議	貨物駅のみのPIにしたら。	その他意見								
H24.9.27	車座談議	時間をかけるのではなく、すみやかにまとめてほしい。	4010601								
H24.9.27	車座談議	高架は必ず完成させるべき。	その他意見								
H24.10.2	車座談議	女鹿塚自然公園の7ヘクタールの土地について、経緯を知っているか。運転免許センターができるということで県は白地にしたが、結局、地元に何の説明もなく足高に造ってしまった。県はその事実を承知しているのか。自分は10年近くこの土地の有効利用について携わってきたが、白地のままということは県に責任があるのではないか。市にも陳情してきたが、何とかしてもらいたい。	その他意見								
H24.10.2	車座談議	地権者にも何の説明もなく、足高に運転免許センターを造ってしまった。白地にしたため土地改良区の整備も受けられず、その場所に業者が土砂を運びこんで、今のような状態となった。土砂の撤去には3～4億円もかかるのではないかと言われている。	その他意見								
H24.10.2	車座談議	公共事業を実施して便利になるのはいいが、人口や給与、税収が減少していく中で、必要な予算措置はどうするのか？建設会社は儲かるが、コンクリートは100年から200年しかもたない。もっと市民目線で考えてほしい。	1060101								
H24.10.2	車座談議	沼津が発展しないのは、何でもダメダメでダメになってしまったから。浜松のようにやらまいか精神で、夢と希望を持ってやっていきたい。	その他意見								
H24.10.2	車座談議	前向きの議論をしたいが、貨物駅の設置には反対する。手続きを踏んで設置されてしまえば仕方ない。県に自分なりの考えを伝え、少しでも計画に反映してもらえればと思う。	3070402								
H24.10.2	車座談議	道の駅はどうなっているのか。何人かの地権者が反対をして進んでいない。道の駅ができれば雇用も生まれ、地域のためになる。	3050104	3050403							
H24.10.2	車座談議	高架ありきで進んできたが、意見を聞いてくれるなら車座談議に参加しても良い。	4020304								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.10.9	車座談議	高架化するならば、駅舎をおしゃれなデザインにして、誰が見てもインパクトのあるものにしてほしい。	2010412								
H24.10.9	車座談議	駅舎から海や富士山が見えるよう、デザインや眺望にも配慮してほしい。	2010412								
H24.10.9	車座談議	高架した駅舎だけよくてもダメなので、まち全体をデザインできる専門家に、グランドデザインをしてもらいたい。	2060703								
H24.10.9	車座談議	県全体で見た時に、東部地域は遅れている。子供たちが誇れようなまちづくりをしていきたい。鉄道高架も費用が掛かってもよいので、沼津のシンボルになるようなものにしてほしい。税収が上がらない中、子供たちに借金を残すなという意見もあるが、投資だと思ってポジティブに考えたい。	その他意見	1060106							
H24.10.9	車座談議	観光ボランティアを7年やっている。観光する場所はいろいろあるが、各々がつながっていない。観光地をつなげる交通を考えた時に、観光地で乗り捨てできるレンタサイクルが導入できれば、観光客も増えるのではないか。	2030107								
H24.10.9	車座談議	高架化ではなく橋上駅になった場合は、自由通路を自転車も通れるようにしてはどうか。高校生は自転車から降りないので、危ないかもしれないが。あまねガードの改修の際に、もう少し歩道を広げてほしかった。	2030103								
H24.10.9	車座談議	高架化を前提にしているからだと思うが、ガードの改修は中途半端だったので使い勝手が悪い。	2020301								
H24.10.9	車座談議	鉄道高架はまったくの無駄で、駅舎も現状で十分足りている。道路も立派なものを造ると、沼津を通り過ぎてしまう。商業施設も魅力がなければ、人は集まらない。なぜ、人が集まるかを根本的に考えてほしい。西武撤退後は、建物を壊して市民が憩える公園にすればよい。美しいまち並みと地震対策のため、電線は地中化し、並木を増やしてほしい。落ち葉が気になるなら、税金で清掃員を雇えばよい。緑が多くて、歩いて楽しいまちづくりをしてほしい。	2010206	2010601							
H24.10.9	車座談議	商業都市という考え方は、捨てた方が良いと思う。	2010213								
H24.10.9	車座談議	気質かもしれないが、商店街ごとにバラバラで協力していない。沼津市をどういうまちにしていきたいかというコンセプトもわからない。	2040112								
H24.10.9	車座談議	今後の沼津がどうなるのか、自分たちがどうやって住んでいくかを考えていくべき。高架の是非の議論ばかりしているが、その前に沼津のグランドデザインと10年、20年後の生活シーンの想定が必要である。10年、20年後の人口や税収、年齢構成、生活スタイルが見えない中で議論していても、いろいろな意見が出てきてしまいまとまらない。 人口減少は市長や行政のせいではなく、全国的に減っているのだから、むしろ増える方がおかしい。ただ、自然減では15万人になってしまうが、投資をして17万人程度に食い止めるというような考え方をすべき。	1010101	1020501							
H24.10.9	車座談議	高架化しても、市の財政は問題ないのか。	1060101								
H24.10.9	車座談議	土地収用は本当にやらないのか。	1050409								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.10.9	車座談議	沼津市では昭和60年頃から300億円の基金を積み立ててきたが、用地買収や貸付金として基金を使い、現在、現金は10数億円程度。地価が下がっているため、県に買い取ってもらう時には損失が出てしまう。そのように考えると、決して財政が大丈夫だとは言えない。15年後の沼津市の人口は16万人程度と予想されているが、高齢化で税収は下がり、若い世代は子育て支援の厚い長泉などに移ってしまうだろう。	1060101								
H24.10.9	車座談議	高齢者が住みたいと思うまちには、自然と若い人も集まると思う。	1010106								
H24.10.9	車座談議	車に乗る若い世代は郊外の一戸建て、車に乗らない高齢者は駅周辺のマンションへと、今までとは逆の居住環境になるのではないか。駅にはバスターミナルもあるので、車に乗れない人たちがゆったり過ごせる、やさしいまちをめざすべき。	2010212								
H24.10.9	車座談議	沼津の誇れるものは、現状では沼津港しかないと思っている。中心市街地から賑わいのある沼津港までの道を、旗や街灯で一体感を出してつなげ、観光客を誘導してはどうか。	2040206								
H24.10.9	車座談議	さんさん通りでは旗を立てるという動きがある。三島では旗の代わりにハンギングバスケットを使っているようだ。	2040206								
H24.10.9	車座談議	旗はセンスが悪いので、電柱地中化して並木でつなげた方がよい。	2020106	2040206							
H24.10.9	車座談議	空き店舗対策として、若者が店を出せる仕組みができればよいと思う。たとえば、若い人たちにサンデーマーケットなどで使ってもらってはどうか。	2010602	2040112							
H24.10.9	車座談議	店舗で自己表現をしたいという若い人はたくさんいると思うが、全体をコーディネートする人や組織がないので、商店街の対応もバラバラである。	2040112								
H24.10.9	車座談議	水辺に公園がほしい。牛臥山公園も、もっと自然を活かした造りにすれば良かった。	2010409								
H24.10.9	車座談議	個性を出したくても、補助金をもらう関係で縛りがあり、日本全国同じような規格になってしまう。どのようなまちにしていくのか、今後は行政がすべてやるのではなく、市民が手伝いながら進めていきたい。	1010503								
H24.10.9	車座談議	説明がとてもわかりやすく、良かったと思います。	4020306								
H24.10.9	車座談議	現状を知ることができて良かったと思います。こういう場をもっとつくるといいです。それぞれの意見は勉強になりました。	4020306								
H24.10.9	車座談議	大変よかった。	4020304								
H24.10.9	車座談議	良かったです。	4020304								
H24.10.9	車座談議	思っていたよりよかったと思います。鉄道高架について、通り一ぺんの説明、話し合いではなかったと思います。少人数なので話しが活発になったと思います。進行もわかりやすく、よかったと思います。ありがとうございました。	4020305								
H24.10.9	車座談議	事務局の方々の中立かつ真摯な姿勢を伺う事が出来て良かった。車座談議の機会は沢山設けて、様々な意見を取り入れ、使える住民の力はしっかり利用していくべきだと思う。	4020301	4020306							
H24.10.9	車座談議	なぜ高架が止まったのか（知事発言だけではない）、事業説明の中でその背景をしっかり説明してもらいたい。	4020101								
H24.10.9	車座談議	出た意見をどんどん進めていけるようにお願いします。	4020304								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.10.9	車座談議	PIプロジェクトというプロジェクトがあるというのを初めて知ったので、もっと宣伝したほうがよい。	4020102								
H24.10.9	車座談議	PIプロジェクトの告知をしてみなさんが知れば、意見がもっと集まると思います。本気度を示して下さい。	4020102								
H24.10.9	車座談議	なぜPIが始まったのか、事業説明の中でその背景をしっかり説明してもらいたい。	4020101								
H24.10.9	車座談議	高架を止め、南北自由通路で十分だと思います。早く止める決断をすべきだと思います。	2060305	2070101	4010703						
H24.10.9	車座談議	沼津はすばらしい歴史があるので、そこも加味してほしい。	1010107								
H24.10.9	車座談議	高架の前に沼津のグランドデザインと10年後、20年後の市民の生活シーンの想定が必要だと思います。	1010101								
H24.10.9	車座談議	駅舎デザインに関する意見が住民からあまり出なかったと云うのは驚きだった。全てに於いて美しく、インパクトのあるデザインを用いて街づくりを行うべきであると思う。私も沼津の為に努力します。一緒に頑張りましょう。	2010412								
H24.10.9	車座談議	沼津駅付近鉄道高架事業は、県が平成15年に都市計画を決定、平成18年には効果本体の事業認可を取得、市は平成15年に新車両基地の用地取得の事業認可を、県と市が20年以上にわたり取り組んできた事業です。その計画の概要や必要性については、様々な機会を捉え、市民にも十分な説明（1,443回、34,409人）がなされたと思っていますが、残念なことに一部反対の意見があります。しかし行政が進める様々な施策に対し、全てに市民・県民が、100%賛成することなどはありません。必ず、反対の意見はあります。現在、沼津駅周辺では、市民が一日も早い完成を期待している鉄道高架化を前提としたまちづくりが進められています。この市民の行政に対する期待・信頼に応えるためにも、「行政の継続性」を確保し、PIが終了する平成25年春には、勇気ある決断をしていただきたいと思います。知事は、今年2月の県議会において「PIをすると、後の事業は早くなる」と答弁されておりますので、この発言どおり、知事の責任において、1日も早く新貨物駅の問題を解決し、一日も早く鉄道高架事業が着工できるようにお願いします。	4010703	4010703							
H24.10.9	車座談議	沼津市の総合計画基本構想は第4次まであるが、第2次から鉄道高架が入っている。任意で行なうPIが市議会で議決した総合計画基本構想の決定（変更）をしてしまうことは問題ではないか。	4010501								
H24.10.9	車座談議	有識者委員会の報告書でも、原やその周辺の発展に資することについては議論すること。そして、それにはPIがよいのではないか、と言っているので、PIをやるならば、テーマ③の原の貨物駅移転問題についてのみ検討すればよいと思う。	その他意見								
H24.10.9	車座談議	鉄道高架は都市計画決定しているのに、テーマ①の広域や、テーマ②の沼津駅周辺についても検討するのは、「おかしい」ではなく、「いけない」ことだと思う。	4010501								
H24.10.9	車座談議	PI実施計画が予定よりかなり遅れている。年度末までに結論がでないのではないか。県はスケジュールをどのように考えているのか知りたい。	4010404								
H24.10.9	車座談議	PI実施計画に「不幸な人をつくらない」と書いてあるが、万人が納得できる計画は無いのではないか。	4010301								
H24.10.9	車座談議	PI実施計画は、鉄道高架反対者には、アリバイづくりに見えるのではないか。	4010101								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.10.9	車座談議	PI実施計画のステップ2、「目標の設定」とは、どのようなことをイメージすればよいのか、わからない。	4010102								
H24.10.9	車座談議	意見まとめ冊子を読むと、賛成、反対、どちらでもない、といった書き方に見えてしまう。	4020106								
H24.10.9	車座談議	三ツ目ガードやあまねガードは、近年のゲリラ豪雨に対応できず冠水してしまう。これらを解消できるように、とにかく鉄道高架の計画を早く進めてほしい。そのためには、早く結論をだしてほしい。	2020402	2070204							
H24.10.9	車座談議	三ツ目ガードもあまねガードも、ガードの中央部で1車線になっているので、救急車がきても、前が詰まっていて動けないことがある。市立病院は駅の北側にしかないので、南側からはガードを通らないと行けない。	2020201								
H24.10.9	車座談議	三ツ目ガードからのぼり道ガードまでは、約1kmだが、その間に南北に行き来できる道が、現在は3本しかなく足りない。これが、鉄道高架によって10本ぐらいになる。そうすれば、渋滞の問題も解決されるのではないか。	2020102	2060315							
H24.10.9	車座談議	沼津に必要なのは、基盤整備をすることだと思う。鉄道を高架化して、南北交通が可能な道路を3本から10本に増やすことが第一だと思う。その上で、ビル建設など駅周辺の活性化の話がでてくるのではないか。	2020102	2060315							
H24.10.9	車座談議	静岡によく行くが、鉄道が高架化されて、信号待ちが減ったと感じている。駅の南側に住んでいると、北側に行くのに、渋滞することが多いので、これを解消したい。	2060315								
H24.10.9	車座談議	鉄道高架では、街の活性化の話がよく言われるが、基本は道路問題を解決することだと思う。道路における車や人の動線計画を、県はしっかり考えないといけないと思う。	2060315								
H24.10.9	車座談議	三ツ目ガードは戦前につくられたので、いずれ直さなければならない。そうであれば、総合整備事業の中で直すのがよいのではないか。	2060201	その他意見							
H24.10.9	車座談議	技術の発展で、無人車が可能になる時代が来ると考えている。そうなれば、高齢者も移動が楽になるので、道路はますます必要になると思う。	2020102								
H24.10.9	車座談議	有識者委員会の報告書でも、貨物駅の規模縮小など、難しいけれども検討してはどうか、と言っているので、貨物駅については、現計画の規模縮小などを県が検討し、その上で、JR東海、JR貨物と話し合いをしたらどうか。	3070106								
H24.10.9	車座談議	鉄道高架事業は年数がかかるので、暫定的に不便解消をする必要はあるかもしれない。	2070203								
H24.10.9	車座談議	原地区には、貨物駅移転に反対している地権者がいることは理解しているが、その理由がわからないので、原地区についての意見をいうのは難しい。	その他意見								
H24.10.9	車座談議	推進、反対、中庸など、立場の違う人たちが一緒に話さないと、問題解決には向かわないのではないか。	4010301								
H24.10.9	車座談議	合意形成というより、推進派と反対派が、顔を合わせて落としどころを見いだし、県に提案する、ということではないか。	4010301								
H24.10.9	車座談議	鉄道高架はこれまで長い時間をかけて検討してきた計画だ。沼津市全体のことや駅周辺の土地の有効活用の両方から考え、また産業構造の変化への対応といったマクロの視点と市民が日常生活で感じているガードの不便さや危険性などへの対応というミクロの視点も踏まえて、鉄道の高架化が必要だということになった。計画の当初は大多数が賛同し、大きな反対の声はなかったと思う。それだけ考えられた計画であり、既に沼津駅周辺の計画が進んでいることを考えると、今更高架をやるやらないということを考える様な段階ではないのではないか。	4010501								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.10.9	車座談議	貨物駅移転については、計画当初から「迷惑施設ばかりを原地区に持ってくる」という不満の声があったが、貨物駅を迷惑施設と考えずに、それによって地域が活性化する様に考えて進めてきているはずだ。反対があるからといってやめるという話ではないと思う。	3070102								
H24.10.9	車座談議	鉄道で南北に地区が分断されているのに加え、貨物駅は中心部に必要とは言えないのではないか。沼津市の中心部にとって鉄道は障害物になっていると思う。	1050411								
H24.10.9	車座談議	このままではコンベンション施設によるまちへの波及効果が鉄道によって妨げられてしまうのではないか。	2040303								
H24.10.9	車座談議	高架化されることで南北の行き来が、距離的、心理的に近くなる、建物の防災性が上がる、道路幅が広がることで防災性も利便性も向上するといったメリットがあると思う。	2060314								
H24.10.9	車座談議	駅がいずれは高架化や移転するということで、JRやJR貨物は駅周辺の整備にお金を使っていないので、年々状況が悪くなっていると思う。区画整理地区も家の改修を待っている状況の人が多いので、まちが全体的に老朽化してしまっていると感じる。	2070205								
H24.10.9	車座談議	片浜地区には南北の道が無く不便だが、計画では新しくできることになっている。しかし、用地買収は済んでるのに実現化しない。事業実施までの時間が長引くと高架の効果も下がってしまうし、移転した人達への言い訳もできないのではないか。	2070102	3080201							
H24.10.9	車座談議	高架化の計画が発表された時には、経済界の沼津への注目度が上がり、先行投資として新しいビジネスホテルができるなどの効果があった。しかし、なかなか事業着手できないために近年はそういうこともなく、高架できないことがまちにとって大きなマイナスになっていると思う。	2070205								
H24.10.9	車座談議	高架化は踏切をなくす、交通渋滞を解消する、あまねガードなどへのガードへの対応をするとなどの交通環境の改善の観点から見て必要な事業だと思うし、それは国も進めたいと考えていることだろう。	2060315								
H24.10.9	車座談議	高架化によって安全と憩の確保ができると思う。雨になると浸かってしまい、高齢者にとってやさしくない、バリアフリーではないガードの問題が解消できるし、歩道が無い場所に歩道を作ることもできる。歩行者と自転車の共生も可能になる。	2060314								
H24.10.9	車座談議	このところ都心回帰ということが言われているが、都心が住みやすいから人が住む様になるということだろう。車を持っていない人にとっても暮らしやすいまちづくりは必要だと思う。今はまちなかに生鮮産品を売る店がないが、人が住めばそういう店もできてくるだろう。都心に人を住まわせるというようなことは、小さなことではできないので、大きな事業が必要だと思う。	2010212	2010305							
H24.10.9	車座談議	高齢者にとって安全で、子育て世代にとって住みやすいまちであると共に、周辺から来る人にとっても魅力あるという、両面から考える必要がある。	2010208								
H24.10.9	車座談議	周辺から沼津に来る人にとっては、まちの魅力という点と交通の便の良さが重要だと思う。	2020504	その他意見							
H24.10.9	車座談議	インフラ整備には時間がかかるので、最初から高次都市機能として何を入れるべきかを決めておく必要はないと思う。舞台がある程度見えてから、その時代に適した機能を考えれば良いのではないか。インフラができればそれにふさわしい、時代に即したものを民間は考える。餅は餅屋で、民間が考えた方が良いものができるだろう。	2010414								
H24.10.9	車座談議	沼津への本社移転や人員の増強を考えている会社にとって、沼津の教育環境や文化度、医療整備状況などがネックになっているらしい。教育、医療、文化は人が集まるための大事な要素だと思う。	2010213								
H24.10.9	車座談議	沼津にはまちなかに公園があまりなく緑が足りないのではないか。	2010409								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.10.9	車座談議	高次都市機能の「高次」とはどんなものか？情報対応がなされているということか？言葉だけが先行していてイメージがしにくく、具体性に欠けるのかなと思う。	2010414								
H24.10.9	車座談議	「高次」の都市機能とは市町村の範囲を超えて必要なものということではないのか。	2010414								
H24.10.9	車座談議	市町村の範囲を超えて必要なものを高次都市機能とするなら、法務局、裁判所、銀行の基幹支店というものもそれに入るのかと思う。既に沼津にあるものもあるが、それらを充実させるということか。	2010414								
H24.10.9	車座談議	高等学校以上の教育機関も高次都市機能と言えるのではないか。	2010414								
H24.10.9	車座談議	市民間の交流や外部との交流ための施設の必要性があると言われてきていたが、それを作ってはたして使ってくれるのかという疑問があったため、キラメッセを実験的にオープンした。その結果高い稼働率があったので、コンベンション施設を作ることになったと聞いている。	2010405								
H24.10.9	車座談議	商店街の賑わいが低下し、シャッター通りが増えているのはさびしい限りだと感じている。高架すれば人が集まる要素はできるが、商店ががんばらないと賑わいには結びつかない。商店が魅力的なら人は集まるし、鶏と卵の関係と言えるかもしれない。	2040112								
H24.10.9	車座談議	賑わいの創出には商店のやる気と努力が必要だと思う。店に人が来なくてもやっていけるという様な考えや、早々に店を閉めて郊外の自宅に帰るという状況ではだめだと思う。	2040112								
H24.10.9	車座談議	高架の反対派の人達は早く南北自由通路を作れと言っているが、反対が無ければ高架事業のスタートはもうきれていたはずだ。	2070201								
H24.10.9	車座談議	高架に反対する人は南北自由通路を作れば良いと言っているが、それを作ることによって将来のまちをどうするのかを考えているのだろうか。自由通路では安かろう悪かろうになってしまうのではないか。自由通路と高架化を同じレベルでは語れないと思う。	2060308								
H24.10.9	車座談議	自由通路を作っても将来のまちづくりにとって効用がないということを、行政が一般市民に示すべきではないかと思う。	2060308								
H24.10.9	車座談議	駅の中の通路、コンコースが南北の回遊の軸として重要になるだろう。静岡駅の様に、そこに店が入ってくることで活気が出てくるのではないか。	2060308								
H24.10.9	車座談議	鳥栖では高架化ではなく南北自由通路ができたが、駅とは離れた所にあり、サッカー場と商店街を結ぶだけの通路になってしまっていて、まちへの賑わい創出の効果はない様だ。南北自由通路をと言っている人達は、駅の所にそれができると思っている様だが、多くの場合は駅とは離れた所でないと作ることが難しいらしい。それでは効果が薄く、駅周辺の開発は進まないだろう。	2060308								
H24.10.9	車座談議	南北自由通路ではコンベンション施設と南口を結ぶくらいのことしかできなくて、まちづくりへの効果がほとんどないだろう。	2060308								
H24.10.9	車座談議	原地区にとって地震やそれによる津波の問題は大きいだろうから、安心して避難できる場所を作る必要があると思う。	3060301								
H24.10.9	車座談議	貨物駅は流通の結節点となるので高速道路とのつながりが重要になる。東駿河湾環状が完成すれば原のポテンシャルは上がるのではないか。	3020101	3020102							
H24.10.9	車座談議	貨物駅ができれば周囲にトラックヤードができるだろう。その時に道路とのアクセスが問題になると思うが、現状では南北の道路がない。トラックによる排ガスへの対策も必要だろう。	3030102								
H24.10.9	車座談議	貨物駅の周囲にトラックヤードができれば、原のポテンシャルも上がり、開発も進むだろう。排ガスはあまり心配はないのではないか。	3020102	3070204							

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.10.9	車座談議	高架化については市の計画にも位置づけられているのだから今更どうこうということではないはずだ。問題になっているのは貨物駅の移転だけだろう。	4010501								
H24.10.9	車座談議	貨物駅の移転の問題の解決は重要だが、現況では貨物駅自体をなくしたり、原以外に移転するということは現実味が薄い状況だと思う。原への移転を考えると、現在買収が終了している土地の範囲くらいを対象に、規模を縮小して移転するのが良いのではないか。	その他意見	3070106							
H24.10.9	車座談議	県はJR貨物の言いなりで必要以上の土地を買わされているのではないかということも言われているが、貨物駅の移転に際してはアバウトに範囲を決めているわけではないだろう。線路の配置など綿密に考えた上でのことだと思うので、変更は難しいのかもしれないが、貨物車両が1日に数本しかない現状やトラック輸送におされて衰退してきていることは確かであることを考えると、線路を減らすという検討はしてみても良いのではないか。	2060305								
H24.10.9	車座談議	土地を売らないという人は決して売るつもりはないのだろうし、収用もしないということであるなら、規模を縮小するという選択肢を検討してみるべきだと思う。	3070106								
H24.10.9	車座談議	売らないと言っている人の中には引くに引けない人もいるのではないか。貨物駅の規模を再検討するという譲歩の姿勢を示すことが事態を変えるきっかけになるかもしれない。	3070106								
H24.10.9	車座談議	現在買収が終わっている70%の範囲で絵をかいて、それを元にJR貨物と協議してはどうか。	3070106								
H24.10.9	車座談議	人の考えはなかなか変わらないと思う。合意は難しいのだから行政に早く決断してほしい。	3070402	その他意見							
H24.10.9	車座談議	勉強会で賛成派と推進派とが話し合ってもそれぞれの意見を一方的に話すだけで、合意することはないと思う。車座を通して両方の意見を聞き、それをまとめて判断するのが良いのではないか。	その他意見								
H24.10.9	車座談議	既に都市計画決定されている事業であり、有識者会議でも結論を出し、県知事も議会の中で進めていくと述べているのに、なぜPIをやっているのか納得がいかない。	4010501								
H24.11.26	車座談議	鉄道高架が沼津の浮沈がかかる事業であることは承知している.	その他意見								
H24.11.26	車座談議	沼津で大規模な事業を計画すると、なぜか地元が反対するような気質がある。沼川放水路や道の駅、スマートICなど、環状道路と併せて都市型インフラを整備し、マイナスイメージのある貨物駅を津波避難施設や備蓄倉庫として使用できるようにしてはどうか。	その他意見								
H24.11.26	車座談議	PIは原地区だけのことかと思ったが、いつの間にか沼津市全体の話にすり替わってしまった。	4010501								
H24.11.26	車座談議	選挙に行かなかったサイレント・マジョリティーは反対派ではない。	その他意見								
H24.11.28	車座談議	これから、投資する金もなくなる。現在、駅の南北を通行するには、140円払って駅の中を通るか、あまねガードへ回るしかない。三ッ目ガードでは遠い。南北が通れるようにしてほしいだけ。イーラdeとBivi沼津の4階位をつなげるとか、西武とBivi沼津の建物同士をつなげれば、南と北がつながり、10億位の安価でできる。90億もかけてやるのは無駄だ。上を通せば	2030101	2060318							
H24.11.28	車座談議	広域で人を集めるためには、新幹線との接続が大事だと思う。三島駅（新幹線）～沼津駅～沼津港を結び、観光振興をはかることが大事だと思う。そのために、沼津駅、三島駅、沼津港を結ぶLRTなどをつくるとよいと思う。	2020504								
H24.11.28	車座談議	沼津市は観光でやっていくしかないと思う。そのためにも、沼津港や伊豆などの観光の玄関口・トランジットとなるような駅にしていくべきだと思う。	2020502								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.11.28	車座談議	広域観光の玄関口としての魅力づくりが大事。三島は、駅周辺に魅力的な公園を整備したり自然や水辺を売りにして、観光、町歩き客が増えている。高架だけではよくならないと思う。	2020502	2040205							
H24.11.28	車座談議	観光地としての魅力づくり、回遊性による集客を目的としたとき、沼津駅周辺に足りないのは、水や緑といった潤いのある環境整備だと思う。	その他意見								
H24.11.28	車座談議	高架化によって生まれる土地を利用して、沼津をどうイメージアップするかに関心がある。高架化だけでよくなるとはとうてい思えない。北口の商業者の中には再開発事業に期待も感心も寄せていない人もいる。	2060202								
H24.11.28	車座談議	観光の核は沼津港なので、駅と沼津港を結ぶ手だてや、歩いて楽しい回遊軸をつくることが大事だと思う。	2010205	2040206							
H24.11.28	車座談議	まちの一体感を生み出し、南側の商店街も再生して行く事が必要だと思う。最近は、駅北に人が集まるようになってきて、駅の南北が別のまちというイメージが強くなってきている。	2010501	2040109							
H24.11.28	車座談議	今すぐにでも、線路の南北を歩行者が安全に行き来できるようにしてほしい。女性から夜間ガードを歩くのが怖いといわれる。	2030202								
H24.11.28	車座談議	かつてにぎわっていた南口商店街の建物も老朽化している。人も高齢となり、さびれた感じになってきた。	2030205	2040113							
H24.11.28	車座談議	南口の商店街の老朽化、耐震の問題が大きくなってきていると思う。共同化での建て替えなどが必要ではないかと思う。	2030205	2060202	2060503						
H24.11.28	車座談議	集客性のある公共施設、官庁、病院、体育館、スタジアムなどを南口に持ってくるなど手だてが必要と思う。南口商店街も、物販での集客は今後はむずかしいと感じる。	2010213								
H24.11.28	車座談議	駅周辺に人を集めるために、今ある病院と競合しないような、高度な技術を備えた専門病院（脳、心臓など）の誘致が有効だと思う。	2010413								
H24.11.28	車座談議	駅周辺に店舗付きマンションを集積させるなど、まちなか居住を増やす環境整備が必要だと思う。特に高齢者福祉の行政コストを削減にもつながる。	2010305								
H24.11.28	車座談議	まちの機能やにぎわいをコンパクトに集約していく場合、周辺の商店街などをちゃんと考えて、合意形成していくことが大事だと思う。	2060703								
H24.11.28	車座談議	高齢化に対応し、高齢者が住らしやすい住宅づくり、歩きやすい道づくりをすることで、居住を増やせると思う。	2010209								
H24.11.28	車座談議	自動車で、大回りしないと駅の南北を行き来できない、渋滞も多いので時間が読めないのは問題だと思う。一体的に活性化する戦略が必要だと思う。	2020301								
H24.11.28	車座談議	狩野川を活用した魅力づくりがしたい。狩野川河畔に魅力的な店が並び、川までの歩行者動線がジョギングやサイクリングの人たちでにぎわうといい。	2010205								
H24.11.28	車座談議	行政は活性化戦略について考えていないと思う。駅南、北の商業者が一緒に、市民側からまちの再生のアイデアを出し合うことが必要。	2060703								
H24.11.28	車座談議	駅周辺の活性化について、住んでいる人、事業をしている人がみんなで話し合う環境が必要だと思う。マスコミの報道で対立軸が強調されているのがよくないと思う。	2060703								
H24.11.28	車座談議	高架をやるとしたら、とにかく工事は短期間で終わらせて欲しいと思う。これまで協力して総合整備事業を進めてきたが、まちはまったく活性化しないのでがっかりしている。今は事業への期待感もあるが、10年間工事中になるというリスクも強く感じている。	2070203								
H24.11.28	車座談議	総合整備事業を計画した時と今では、ニーズが違ってきていると思う。その時のままの計画規模で良いのか疑問である。	2060104								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.11.28	車座談議	ハードの整備計画だけでは、まちの再生ストーリーが描けないと思う。活性化のストーリーやビジョンをつくり、それを行政が住民に示して理解を得なければハード整備計画の理解を得るのも難しいと思う。	2010601								
H24.11.28	車座談議	商業者は自分の商店街のことだけで手一杯で、沼津の街全体の戦略を考える時間も場も持てない状況である。	2040112								
H24.11.28	車座談議	インフラ整備を目的のようにしているからおかしくなるのだと思う。インフラは、まちを発展させるための器にすぎない。行政は、横のセクションが連携して取り組むべきだと思う。	2060103								
H24.11.28	車座談議	行政内の都市計画と商工観光のセクション、そして市民と行政がいっしょにまちの活性化戦略を考えるべきだと思う。市民参加で知恵を出さないといけない。沼津市のやり方では、再開発が商業活性化や観光振興にむすびつくのか疑問を感じる。	2060703								
H24.11.28	車座談議	高架下のモール街の絵を描くなど、高架をハード整備だけでなく、にぎわい軸としてビジョンを描くようなソフトの検討が必要だ。	2010601								
H24.11.28	車座談議	地権者であるJRと一緒にビジョンを描くことが大事。もっとJRも協力してくれるとよい。	2060703								
H24.11.28	車座談議	駅周辺の活性化について、住民と行政の話し合いをとりまとめていくシティマネージャーがいるといい。	2060703								
H24.11.28	車座談議	高架化により広大なスペースが生まれるが、今でも床が余っているのに、それをどのように活用していくのか、どのような施設がくるのか分からなければ、地元も投資できない。	2070205								
H24.11.28	車座談議	高架の着工が始まらないと、投資に踏み切れない。高架後のまちづくりを見込んで踏み切った投資はどうなるのか不安。学園通りや駅の東側エリアなどに施設が来るのが分かれば、投資するのに。	2070205								
H24.11.28	車座談議	鉄道跡地に施設が来るのが分かれば、商店がその近くに移るというのもあるのではないか。	2070205								
H24.11.28	車座談議	地震の時など、高架下の部分やすぐ脇にある家や会社などの安全性がどうなるのか心配。	2050106								
H24.11.28	車座談議	このような会議が多いがなかなか進まない。とにかくどうするのかを早く決めてほしい。	その他意見								
H24.11.28	車座談議	時間がかかることで、推進だった人も反対になってしまったりするので、動かないことが問題だと思う。	4010601								
H24.11.28	車座談議	都市計画の専門家の意見を聞いて、やる、やらないを決めればよいのではないか。この時間もコストがかかっている。早く決めてほしい。	4010703								
H24.11.28	車座談議	市長選の結果をみれば、民意は高架するということではないか。やると決めたのだから早く高架を進めてほしい。	その他意見								
H24.11.28	車座談議	今のタイミングで対策を打たないと、財政がどんどん厳しくなるのではないか。	1060101								
H24.11.28	車座談議	知事が変わるたびに方針が変わらないでほしい。	4010703								
H24.11.28	車座談議	行政が考える中心市街地活性化とは何か。人が集まるだけではなく、商店にはお金が落ちないと意味がない。	2040107	その他意見							
H24.11.28	車座談議	中心市街地の活性化はそこに店舗を構えている人にしか関係ないことになっている。郊外の人には活性化のメリットはないので所詮人ごとでしかない。中心市街地が活性化しなくても、誰も困らないのではないか。	2040112								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.11.28	車座談議	郊外に駐車場のあるよい店舗もでてきたので、中心市街地に行く必要がなくなってしまっていると思う。	その他意見								
H24.11.28	車座談議	中心市街地に何もないので、みんな郊外や東京などに行ってしまう。デパートだけあっても人は来ない。もっと沼津全体で活性化して人が来るようにしないといけないのでないか。	2040108								
H24.11.28	車座談議	都市の広域化により、中心市街地の機能が失われているのではないか。	2010301								
H24.11.28	車座談議	中心市街地の範囲は、現在の商業的なエリアだけでなく、それよりもう少し広い生活圏まで含め考えたほうがよい。	2010305								
H24.11.28	車座談議	何でもインターネットという訳にはいかないので、八百屋、魚屋など生活できるレベルのモノが街にないと不便である。沼津駅周辺の生活圏は、現在の中心市街地の範囲よりは、もう少し広いと思う。	2010305								
H24.11.28	車座談議	現在の商店は、インターネットと実店舗の両方ないとやっていけない。飲食系はインターネットでは難しいので、そこで集客できるような工夫が必要。	2040107								
H24.11.28	車座談議	商店街の魅力づくりは自分たちで考えていかないといけない。	2040112								
H24.11.28	車座談議	沼津が好きだから沼津で飲食店をやりたいが儲けるなら三島、となっている。行政の事業にあやかるのではなく、自分の店が周りを流行らす、ぐらいの気持ちが今の沼津には必要。	2040112								
H24.11.28	車座談議	ハード面では、街並みがきれい、来て楽しい、と思えるような整備が必要。ソフト面では、各商店が個々で魅力づくりをすることが必要。	2040112	2040112							
H24.11.28	車座談議	商店街の本来の機能は、社会的責任とその街の伝統と文化を守ることではないか。	2040107								
H24.11.28	車座談議	人口減少時代に入り、高齢化をにらんだ安全安心なまちづくりが必要。	1020504	2010209							
H24.11.28	車座談議	コンパクトシティをめざし、中心市街地に人を寄せようとしているが、商店街がそれまで耐えられるか心配。	2040113								
H24.11.28	車座談議	高架により、南北の往来がよくなり交通はスムーズになると思うが、それだけで商店街に人を滞在させることはできないと思う。	2010601	その他意見							
H24.11.28	車座談議	県東部には人口が100万人いるが中心がない。拠点が必要。沼津駅乗降客数は県内では多い方なので拠点にし、都市機能や道路網を高めるのがよい。	2010101								
H24.11.28	車座談議	商業床面積は以前より増えている。郊外の大型商業施設ができて駅周辺の大型店舗が撤退した。これらは無策な出店計画が招いたものだと思う。	2040107								
H24.11.28	車座談議	駅前に医療系、公共系施設をもってくることで人を集めたらどうか。	2010213								
H24.11.28	車座談議	港には多くの人が行く。あのにぎわいが駅周辺にも欲しい。	2010205								
H24.11.28	車座談議	港と市内では人の求めるものが違う。同じ店があったとしても場の雰囲気が違うので、工夫が必要。	2040203								
H24.11.28	車座談議	専門的な病院、高度医療施設を誘致し、そこに来た患者、家族、が楽しめる、遊べる街になるとよいと思う。	2010413								
H24.11.28	車座談議	病院、大学などの施設があるとよいと思うが、このような市民の意見を受けて、行政は誘致できる力があるのだろうか。	2060703								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.11.28	車座談議	沼津に最大限の利益を生ませるような工夫をしてほしい。	その他意見								
H24.11.28	車座談議	沼津駅周辺には、145年の歴史をもつ小学校、女装のお祭りなど地域資源があるのに今は活かせていないので、活かし方を考えないといけないのではないか。	2010205								
H24.11.28	車座談議	静岡県には海あり山あり。それをもっと生かせないか。	1020102								
H24.11.28	車座談議	沼津市は街のPRを市民に向かってするのではなく、市外に向けてPRしてほしい。	その他意見								
H24.12.11	車座談議	今は原駅には誰も降りないような寂れた町なので、もっと活気のあるまちになるといいと思う。	3010207								
H24.12.11	車座談議	昔は駅周辺で小売業が成り立っていたが、今は郊外スーパーに集中して、小売店がなくなってしまった。そのために高齢者は買い物ができなくて困っているのが問題だと思う。	3050202								
H24.12.11	車座談議	駅の周りに何もないのはさみしい。もっとお店が増えるとよいと思う。	3050202								
H24.12.11	車座談議	原のよいところは、昔ながらのコミュニティが残っているところだと思う。	3010206	3040203							
H24.12.11	車座談議	原は、沼津などにはない独自性を保っている。古き良きコミュニティが残っているのは、良い点でもあり悪い点でもあると思う。	3010206	3040203							
H24.12.11	車座談議	原地区は、鉄道によって南北が分断されていると感じる。横断できる道路が少ない。	3020301								
H24.12.11	車座談議	鉄道より南側に住んでるが、踏切により、北側への行き来がしにくい。貨物駅が原地区へ来る事で、これ以上踏切が空かなくなるのを心配している。	3070202								
H24.12.11	車座談議	線路の南北を自動車でスムーズに行き来できる道が1本しかない。もしそこで事故などがあると、交通が遮断されてしまう。もっと南北の道を充実させるべきだと思う。	3020301								
H24.12.11	車座談議	原地区の道路は、なんて幅員が狭いんだ、と思っている。今は車の通行ができないなどの問題があるので、住んでいる人が住みやすいまちづくりに投資して欲しいと思う。	3010206	3020202							
H24.12.11	車座談議	車を運転していて、道が狭くて怖い。	3020202								
H24.12.11	車座談議	南北がつながっていない道が多い。旧国道1号と国道1号バイパス、さらには根方街道までをつなげるような道路整備をして欲しいと思う。分かりやすい道路のネットワークを充実させるべきだと思う。	3020203	3020301							
H24.12.11	車座談議	南北をつなぐ幹線道路が整備されると、その道ぞいに土地利用がされて工業などが誘致されていくことを期待している。今は、北側の土地が有効に利用されていないと思う。	3010501	3050402							
H24.12.11	車座談議	いろいろなまちづくりの構想が進んでいるのに、原の北側の土地利用にぜんぜん手がつけられていない。農地を転用して土地利用できるようにしないと、活性化が進まないと思う。	3010501								
H24.12.11	車座談議	新東名ができ、スマートインターができ、原には未来への可能性が開けてきた。やはり観光よりも工業を発展させる方法を考える方が、雇用の確保は確実だと思う。	3050401	3050402	3050403						
H24.12.11	車座談議	原での一番の課題は、治水問題。昔は沼地だったので、地盤が弱いのが原地区の弱点だと思う。	3060201								
H24.12.11	車座談議	スマートインターにつながる道の駅の整備による活性化を期待している。原の特産品のお茶、野菜、花、そして戸田の名産品も売って行きたいと思う。	3020101	3050303							

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.12.11	車座談議	原には魅力的な自然・歴史の資源がたくさんあるので、それを活かした観光化で活性化していくべきだと思う。	3040402	3050304							
H24.12.11	車座談議	回遊できる観光地づくりが大事。観光客にも分かりやすい道のネットワークの整備が必要だと思う。	3020203	3050301							
H24.12.11	車座談議	美しい風景、東海道原宿の寺町と白隠さんの歴史、千本松原の海岸美を守り、観光資源として活かすべきだと思う。南側のエリアは、保全していくべきだと思う。	3040402	3050304							
H24.12.11	車座談議	原の駅は、歴史性のあるデザインにしていくべきだと思う。魅力づくりは大事だと思う。	3040202								
H24.12.11	車座談議	東海大がなくなって、若者がいなくなった。若者が集まるようなことを考えて行かないといけないと思う。	3010207								
H24.12.11	車座談議	以前は沼津駅の高架化に賛成だったが、3.11以降は財政を考えて反対に変わった。沼津市や政府は、そんなにお金がないと思う。借金してつくってはいけないと思う。	1060101								
H24.12.11	車座談議	予算がありあまっていれば、つくってもいいと思う。結論を先にのばさないで、すぐに便利になるような方法で安く整備したほうがよいと思う。すぐに効果のある方法で進めるべきだと思う。	1050502								
H24.12.11	車座談議	貨物駅は、道を整備するなどの条件を持ってきてくれればいいが、そうでなければただの迷惑施設だ。	3070102								
H24.12.11	車座談議	貨物駅の移転は、決断までに時間がかかりすぎている。知事は早く決断すべき。今はみんな、だんだんやめたほういいのではないか、高架や貨物駅より、違う所に予算を使うべきだと考えが変わってきている。	1050501	3080101							
H24.12.11	車座談議	鉄道高架事業について、いつ結論を出すかを、提示してもらいたい。	4010404								
H24.12.11	車座談議	旧東海道から北はちょっとした雨でも通学路も水浸しになる。年に何度もあちこちで起こっていることが問題で、水害への早い対応が必要だと思う。	3060201								
H24.12.11	車座談議	原地区の水害は日常の問題になっている。対処が必要だと思う。	3060201								
H24.12.11	車座談議	浮島から原地区へ2日半もの間行くことができなかったこともある。水に浸かると西にも東にも、南にも行けない。それくらい水の害がひどい地区だということだ。	3060201								
H24.12.11	車座談議	昔は胸まで浸かって田植えをした土地だった。水のせいで田んぼ自体が流れてしまうため、長い杭を打って止めていた。歴史的にも水の害に悩まされ続けてきたこともきちんと知った上で早く対策を考えて欲しい。	3060201								
H24.12.11	車座談議	沼川放水路の計画は40年前からあったことだ。3本目の放水路になるが、宅地化が進んできているので必要だということになった。	3060202								
H24.12.11	車座談議	道路整備やスマートインターなどの計画があるが、まず沼川放水路の整備が重要だと思う。事業費がかかると言われているが、是非早く進めて欲しい。	3060201	3060202							
H24.12.11	車座談議	沼川放水路の整備がされないと、東駿河湾環状道路にしろスマートインターにしろ有効活用できないので、個別の計画をばらばらに進めるのではなく、同時並行で進める必要があると思う。	3060202								
H24.12.11	車座談議	スマートICができれば高速道路から沼津港まで30分で行くことができるし、まちの活性化に結び付くと思う。	3020101								
H24.12.11	車座談議	海から近いので津波の心配がある。東北では絶対に大丈夫だと言われていた堤防がダメになってしまったと聞いているので不安がある。	3060101								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.12.11	車座談議	地盤が良くない地区なので地震の際の液状化の問題も心配だ。	3060102								
H24.12.11	車座談議	まちの玄関口である原駅から国道1号までは道が整備されているが、そこで止まってしまっている。これを根方バイパス、更には新東名のスマートインターチェンジまでつなげられると良い。今のままでは玄関口どころか勝手口にしかなっていない。	3020101	3020103							
H24.12.11	車座談議	愛鷹パーキングエリアのスマートICが平成28年完成という計画が決定しているし、新東名のスマートICも翌年完成を考えて計画がされている。それらと原駅とのアクセス道路が必要だ。	3020101	3020103							
H24.12.11	車座談議	根方街道は富士と沼津を結んでおり朝晩は交通量が多いが、整備されていないので危険だ。	3020204								
H24.12.11	車座談議	根方バイパスは途中までできているが、その後なかなか進まない。地盤が悪いせいなのかもしれないが計画から実現までに時間がかかりすぎる。	3020204								
H24.12.11	車座談議	根方バイパスが全てつながれば浮島地区の渋滞は解消されると思う。	3020204								
H24.12.11	車座談議	根方バイパスに限らず、何十年たっても進まない計画が多い。原駅の周辺整備の話はそのペースから考えれば早いと思う。逆に驚いた。	3080201								
H24.12.11	車座談議	今までに出張でいろいろな町を見てきたが、他の町に比べると道路もまちの整備の面でも沼津には変化がないと感じる。	その他意見								
H24.12.11	車座談議	ちっとも動かない道路の計画のために家を作ることができない人もいる。	3080101								
H24.12.11	車座談議	浮島地区には最寄駅が無い。バスも1日2本しかなく、沼津まで行こうとすると50分もかかるため大変不便だ。使う人が少ないからかもしれないが公共交通が整備されていない。	3020501								
H24.12.11	車座談議	女鹿塚は日本でも有名な野鳥がいた地区だと聞いているが、今はその面影もないのは残念なことだ。	3040403								
H24.12.11	車座談議	アクアプラザの北側にはツバメのねぐらがあったが環境が変わったために移ってしまったらしい。一旦戻ったとも聞いたが、新しい道路ができればもっと環境が変わり、いなくなってしまうのではないか。	3040403								
H24.12.11	車座談議	アマサギ、シラサギ、アオサギなど猟が無くなったので増えてきているが、新しく道路が出来たりすると影響を受けるかもしれない。野鳥の保護にも配慮して欲しい。	3040403								
H24.12.11	車座談議	原地区は開発の余地があり沼津市にとっては貴重な場所だと思う。もっとここにお金をかけて開発を進めるのが良いのではないか。	3010205								
H24.12.11	車座談議	原地区には観光の資源となる場所がたくさんあるのだから、それらを活かす様にすべきだと思う。	3050304								
H24.12.11	車座談議	市道0201号沿いには工事の際に出た土が捨てられて盛られてしまい、農地としての価値が無くなってしまった。	3030502								
H24.12.11	車座談議	東海大学の跡地について県の方針が出されていない。大学側としては跡地の管理をするのは難しく動き様がないので、県の出方を待っている状況だと聞いた。県もしくは知事は方向付けをして活用方法を考えるべきではないか。そうしないと宝の持ち腐れになってしまう。	3010201								
H24.12.11	車座談議	原駅には南口も必要だと思う。橋上駅にして南口を作り、国道1号ともつなげることができると良い。	3020401								
H24.12.11	車座談議	原駅を橋上駅にできると良いが、それが無理でも南口は欲しい。	3020401								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.12.11	車座談議	道の駅の構想について国交省は早く作れと言っていると聞いたが、一部の反対のために動かないらしい。反対の人達は、道の駅に反対というのではなく、貨物駅移転と一緒に考えているために反対しているという話だ。交通量があるので道の駅ができるのは地域の活性化につながると思う。実現させたい。	3050104	3070402							
H24.12.11	車座談議	放水路の建設のために土地を提供した人が、代替え地としてまた水害のある地域に移転させられたと聞いた。理不尽なことだと思う。	その他意見								
H24.12.11	車座談議	原地区には厄介な施設しか来ない。迷惑施設を受け入れる代わりに、何かプラスになるものを要求するという交渉の仕方もあったのだろうが、地主とのやり取りだけで施設誘致が決まり、作り始めてからようやくそういう施設ができることを知るという状況だったのでできなかった。市のやり方も良くないと思う。	その他意見								
H24.12.11	車座談議	原地区は沼津市の西のはずれにあるので、中心市街地に力を入れている市としてはここには力が入らないのだと思う。元々が原と浮島という別の町であったこともあって一体感にも欠ける。しかし、原と浮島とで一緒になって、この町をどうしていくべきかという声を地域から出して、行政に振り向いてもらう取り組みをしていく必要があるのではないか。	3010208								
H24.12.11	車座談議	原地区への対応は、水害があるから放水路をといった対処療法的なものばかりだった。しかし、既に地区では乱開発の動きがあり、今まちの方向性を全体的に考えていかないと手遅れになってしまう。まちづくりの方向性を考える組織も必要だと思う。	3010201	3010208							
H24.12.11	車座談議	新貨物駅にあわせて計画されている2本の南北道路が整備されれば、南北の交通問題が解消されるのではないか。	3020301								
H24.12.15	車座談議	鞆の浦の架橋が中止されたという実例がある。知事の決断ひとつでこういったことも可能だということだ。今後は、景観が地域づくりのキーワードになる。以前の都市計画、土木計画は、「景観」を意識してこなかったことを反省すべき時代だ。「桃里で、ここまで反対すると思わなかった」とかつての市の担当者が言っている。原の素晴らしい景観を活用する「攻めの景観保護」が重要だ。	3040302	3040302							
H24.12.15	車座談議	さらに、原地区の状況として、今後、東駿河湾環状道路、スマートインターなどの交通網が整備される。また、12haの平地の土地があるということも特徴である。さらに、県のファルマバレー構想がある。県立静岡がんセンターを先行例とし、県立長寿医療センターを核とする健康文化ゾーンを形成することは、高齢社会の到来という時代の要請に応じ、静岡東部全域、さらには首都圏の高齢者の需要に応じることができる。原の「健康文化タウン」構想について沼津市民が声を上げていくことが重要だ。	3010101								
H24.12.15	車座談議	今後来る高齢社会に向けて、医療健康サービスで雇用をたくさん作り出したい。ビジネスとしても有効だ。道路交通網を利用して、超高齢化の受皿として、地元のみならず東京神奈川も視野に入れるべき。人口減少の歯止めとして、若い人の雇用を生み、定住してもらう。少子高齢化の両方に資する構想だ。	3010101	3050403							
H24.12.15	車座談議	広報ぬまづ2012.11.15号に、沼津駅周辺総合整備事業基金の残高推移が掲載されていた。H23年の沼津駅周辺総合整備基金の残高は152億円になっている。ただし、これは、右の注意書きにあるように、現金以外も含んでいる。現金はいくらあるのか、市は説明してほしい。財源がなければ、健康文化タウンもできない。時間管理もしないといけない。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	基金の残高には現金が「かなり少なくなっている」と聞いている。	その他意見								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.12.15	車座談議	知事は、富士山世界遺産センターの整備について発言している。愛鷹山は富士山の元祖であるので、原につくるのは筋が通っている。本当に沼津市にやる気があれば、また、私たち住民にやる気があれば、原に誘致できるのではないか。「ジオサイト」「ジオパーク」との連携も可能ではないか。この件はどのように進んでいるのか。	3010404								
H24.12.15	車座談議	車座談義の冒頭の県からの説明の中で、「高架事業のこれまでの経緯」があったが、ここに「健康文化タウン構想(案)の提出」や地権者のアンケート調査等市民側の動きも入れてほしい。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	原地区の反対するグループのこれまでの経緯として、H23年6月に公開質問状、9月に健康文化タウン構想を提出、10月に健康文化タウン基本構想に対するアンケートを実施した。旧地権者も含めてアンケートを行なった結果、87%が健康文化タウンに賛成。2%、件数では3件が反対だった。その他は、不在とか他の意見だった。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	高架にして沼津が変わるとは思えない。大手町あたりは駅前なのに人通りも少なく寂れている。活気を取り戻すために、駅前に市役所をもってきてはどうか。	2010415	2060318							
H24.12.15	車座談議	沼津市は財政が厳しいのに、北口の開発など無理をしているのではないか。市はお金の使い方を考えてほしい。市民は納税したお金が何に使われたのか分からない。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	お金を使うのであれば、地域の底上げになるような方策が必要だと思う。多くの街では、結局大手企業だけが儲かり、地元商業者や事業者は落ち込んでいるのが現状だと思う。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	沼津市の財政力について、公式発表とは裏腹に危機的状況にあるという話も聞く。本当のことを知りたい。財政が厳しければ、多額の起債をして高架事業をするべきではないと思う。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	市政は、市民の必要とする事案を進めるのが本来ではないか。地域の反対を押して進めるのは違うのではないか。原地区では、過去において市民が必要とする事案が少なく、反対したい事案ばかりだった。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	財政が厳しい時代になり高架計画は見直すべきではないか。まずは防災などに費用をまわし、駅は橋上駅などお金のかからない方法でよいのではないか。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	高齢者をはじめ、市民がワクワクするような施設が沼津駅に欲しい。	2010415								
H24.12.15	車座談議	今、市民にとって必要なものをつくってほしい。それは迷惑施設ではなく、市民が喜ぶもの。	3010401								
H24.12.15	車座談議	原地区は、沼津市に合併されてから、最終処分場、浄化センター、さらに貨物駅移転予定地と、「迷惑施設」が設置され、地域づくりが放置されてきたことが問題だ。	3010204								
H24.12.15	車座談議	貨物駅整備予定地の南側も含めたエリア一体での活用を考えるべきだと思う。	3070102								
H24.12.15	車座談議	原西部地区は、東駿河湾環状道路の延伸、スマートインターチェンジの設置により道路交通網が向上し、さらに付加価値が加わったことで、県東部の活性化に資することができると思う。県東部のテーマである「健康と福祉」に即した広域なグランドデザインの一環として、「健康文化タウン」を位置づけて推進できるのではないか。	3010101								
H24.12.15	車座談議	原地区が県東部のみならず東京圏の福祉に貢献できる体制を考えてはどうか。例えば保養所など。	3010101								
H24.12.15	車座談議	沼津市は東京化するのではなく、沼津市の環境や景観を活かしたまちづくりを行なうのがよい。	3040302								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.12.15	車座談議	愛鷹山は、富士山形成以前の活火山であり、富士山の世界遺産登録にとっても再評価されるべき存在になると思う。そして、桃里地区は、その「富士山世界遺産センター」の適地であると考えている。	3010404	3040402							
H24.12.15	車座談議	景観を活かした自然との共生のもと、スローライフを送れる地域づくりを望んでいる。	3040302	3050103							
H24.12.15	車座談議	原では、日常的に浸水で困っている。一日でも早い新放水路の完成を望んでいる。	3060201								
H24.12.15	車座談議	農業をベースにした近代的工場の誘致で、雇用を確保してはどうか。新しい技術と合わせた新しい農業のかたちをつくれるのではないか。たとえば、人工光による野菜栽培、藻からつくる石油、漢方薬の原料栽培など。	3050402	3050403							
H24.12.15	車座談議	原地区に三世代が定住できる雇用体制の確保が必要ではないか。生活できる場の確保がなければ、学校を卒業しても若者は戻ることができない。	3050403								
H24.12.15	車座談議	新貨物駅は荷物の取扱量が少ないので、新規につくる必要はなく、取扱量の少なくなった富士駅や吉原駅に移せば良いのではないか。	3070105								
H24.12.15	車座談議	富士地区の取扱量が減っている中で、原の貨物駅は必要ではないと思う。	3070105								
H24.12.15	車座談議	日本の大きな課題として少子超高齢化への対応があると思う。「健康文化タウン」は、民間医療介護関連産業による雇用創出、それによる定住人口の確保に貢献できるのではないか。	3050403								
H24.12.15	車座談議	景観保護の観点からさらに踏み込んで、景観活用という立場から、地域振興として「健康文化タウン」構想が提案されていると思う。	3040302								
H24.12.15	車座談議	高齢者にかかる医療費を減らすためにも、高齢者が健康に過ごして一生を全うできる方策が必要だと思う。そのためには、高齢者が身体を動かせるような場が必要。「健康文化タウン」はそういった場にできるのではないか。	3010403								
H24.12.15	車座談議	県東部のテーマである「健康と福祉」に即して考えると、運動などで身体を動かす場だけでなく、仕事や生産的な活動もできる場があるとよい。	3010402								
H24.12.15	車座談議	プロも学生も利用できる音楽堂があるとよい。	3010401								
H24.12.15	車座談議	津波にも安全な建物を建て、そこには子どもが遊べる広場、芝生がほしい。	3060301								
H24.12.15	車座談議	東海地震で想定される津波からの避難にも使用できる医療介護複合施設ならば、災害対策にもなるのではないか。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	貨物駅移転予定地は、12haという広大な土地なので、医療介護施設だけでなく、スポーツ施設、児童公園、農園など、多様な可能性があると思う。また、市民の要望もある。	3070103								
H24.12.15	車座談議	津波は防潮堤があるので来ないと言われているが不安。津波が来たときに貨物駅があると打撃を受ける。フェンスがあるだけでも線路南側の住民は逃げられない。耐震性のある建	3060101								
H24.12.15	車座談議	新貨物駅や産業廃棄物処分場による環境破壊が心配。	3070201								
H24.12.15	車座談議	線路沿いに住んでいる人がたくさんいる。貨物駅ができると、トラックが増えたりして生活環境が悪化、支障をきたすので困る。	3070203								
H24.12.15	車座談議	貨物ヤードができると、植田の踏切が開かなくなるのではないか。今でも狭くて子どもが渡れない。	3070202								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.12.15	車座談議	貨物ヤード予定地の部分は鉄道のカーブがきつく、今でも鉄粉がすごく、迷惑している。貨物駅ができるとさらに悪化するのではないか。	3030102								
H24.12.15	車座談議	貨物ヤード周辺は、塩害でコンテナが錆びて傷むのではないか。原地区は、海が近く、貨物駅に適した場所ではないと思う。	3070105								
H24.12.15	車座談議	意見まとめ中間報告をみると、意見は出尽くしていると思う。早く決断してほしい。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	高架事業は、計画から20年以上がたち、世の中の状況変化を考え、方向転換が必要なのではないか。	2060318								
H24.12.15	車座談議	鞆の浦のように事業変更された例もある。早く決断してほしい。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	水害、津波の問題が、一番不安な問題である。まずこれを解決しないと、居住者を増やすことも、観光で人や企業を呼ぶことも成り立たないと思う。原駅の南側などの土地の売買についてキャンセルもあったと聞いている。	3060103								
H24.12.15	車座談議	原地区の一番の問題は、水害が頻繁に起きること。人の命を守る事。現在、第3放水路の整備を計画しているが、これは技術的には難しいと聞いている。	3060201								
H24.12.15	車座談議	原地区は、「水害常襲地区」である。30年来の問題がまったく改善されていない。これをまずなんとかしないといけないと思う。	3060201								
H24.12.15	車座談議	原団地は、もともと低い所で水害が多く、居住地として整備するべきではなかったと思う。	3060201								
H24.12.15	車座談議	第3放水路は愛鷹地域の山間部を開発したいための整備ではないかと思う。放水路計画は、今の幅員では水害回避は不可能で、広げるとなると多くの家屋の移転が必要になってしまうのではないか。また、下流の地域では水害対策として工場建設の時に遊水池を義務づけたり、都市計画で規制をかけられていると思う。山間部の開発のために、下の方が犠牲になるのはおかしいと思う。	3060201								
H24.12.15	車座談議	治水と観光を兼ね備えた提案として、高橋川と沼川をつなげ、浮島に大きな溜池をつくってはどうか。浮島は、景観的には富士山、南アルプス、愛鷹山、松林とすばらしい環境なので、周囲に木（桜など）を植えてボートなどを浮かべれば、多くの観光客が呼べると思う。レジャー機能と、雇用も生み出せる。今は、水田なので、農業の人は反対されるかもしれないが。浮島の景観は非常にすばらしい。誇るべき地域の宝である。たくさん浮世絵にも描かれたポイント。これを活かさない手はないと思う。	3040302	3050302							
H24.12.15	車座談議	溜池のアイデアにつけたすと、池を掘って出てきた土を盛り上げて、津波の避難場所にできるとよい。そしてそこに老人から子供まで集ってこられる場所にして、自然を生かした雇用を生み出せるとよい。	3060301								
H24.12.15	車座談議	自然を守りながら、共存しながらの開発、雇用創出が出来ると思う。企業を誘致するといっても、大規模な工場などではなく、もっと人間らしい、交流を生むための開発を望む。	3050103								
H24.12.15	車座談議	これからは、高齢化やTPPなどの影響で、農業が成り立ちにくくなることが予想される中で、土地を集約させながら農地を保全することが必要になるのではないか。	3030503								
H24.12.15	車座談議	第3放水路による海岸線の浸食が問題だと思う。昔、昭和放水路ができたために農家は治水の事を考えると有難かったが、海岸が浸食された。田子の浦港の整備の影響も大きいと思う。港がない時には、富士川の砂礫が流されてきて海岸を維持していた。その影響もあり、この間の台風の高潮で千本松原の松が枯れた。	3060201								
H24.12.15	車座談議	海岸に高潮対策の防潮堤があるが、これは津波にはなんの意味もないものだと専門家が言っている。中がスカスカで、津波には意味がないと思うのでたいへん不安である。	3060101								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.12.15	車座談議	この地域は海抜が低いので、津波タワーのような高いものをいくつかつくってもらわないと、安心して住めない。	3060301								
H24.12.15	車座談議	毎日、富士山を仰ぎ、先祖にもらった土地を耕し、健康に生きていることに幸せを感じる。長生きをして、先祖にもらった土地を維持していこうという固い決意を持っている。	3010202								
H24.12.15	車座談議	家の隣に農園があって、北に富士山があって、みんな年金が入ってきて、無理に開発行為をする必要はないじゃないかと思う。	3010202								
H24.12.15	車座談議	ここは市街化調整区域になっているんだから、農業をやるべきだと思う。	3010202	3050102							
H24.12.15	車座談議	線路の南側に畑があるが、管理がしきれないので、お金を払って管理してもらっている。高齢化して農業が続けられない状況の人もいる。それを解消するために、子供達の体験農場のような形で農地として存続させる事を考えてはどうか。農地の保全は、現在の担い手が高齢化しており時間がないので、すぐに対策が必要だと思う。	3050102								
H24.12.15	車座談議	農地を集約し、体験農園、市民農園などのしくみを工夫していくべきだと思う。そのようにして農のある風景を保全して行かないと、美しいし自然景観、田園風景が失われる。健康文化タウンの中に、それを組み込んでいけば良いと思う。	3050102								
H24.12.15	車座談議	貨物駅用地は、市が70%買い上げた。これは農業後継者問題があるのではないか。ここは市街化調整区域だから他には売るに売れなかったが、市に売れば税金の控除もあったため市に売った。でも貨物駅には来て欲しくないと思っている。開発されるなら健康文化タウン的なものだったらいいなというのが、土地を売った多くの人の気持ちだと思う。	3010203	3050102							
H24.12.15	車座談議	自然とともに生きている、今の生活を守りたいし、これからも活かしていきたい。今の場所に住み続け、子に孫に、このすばらしい住環境を残したいと思っている。三世代で暮らし続けられるまちにしたい。	3040401								
H24.12.15	車座談議	貨物駅ではなく、この地域の環境を活かした人間らしい開発、体験農園、遊水池などで、地域振興を進めることを考えるべきだ。それだったら、まだ土地を売っていない方たちも土地を売ってもいいんじゃないかと言っている。その中で、農業を残していきたいと思う。	3040302								
H24.12.15	車座談議	農のあるまちづくりの核施設として、道の駅は必要だと思う。雇用創出にもなる。	3050104								
H24.12.15	車座談議	貨物駅の一番の問題は、環境破壊。霊峰富士、駿河湾、そのすばらしい環境に鉄のかたまりがきて景観が破壊され、公害、粉塵、輻射熱などで住環境が壊され住んでいられなくなると思う。今でも貨物列車が通るとテレビが聞こえないくらいうるさい。	3070201	3070203							
H24.12.15	車座談議	貨物駅が来た場合、踏切が開かずの踏切が出来るのでないかと心配だ。沼津市が高架で南北の行き来を確保するために、こっちは行き来に支障が出る状況になる。根本的に、沼津駅中心の考え方ではないか。「じゃまなものは原に持っていけ」というのが、大きな間違いだ。	3010204	3070202							
H24.12.15	車座談議	現在でも、植田踏切は東田子の駅に電車が止まると、踏切がなかなか開かず渋滞している。	3020301								
H24.12.15	車座談議	東西の道はあるが、それをつなぐ鉄道をはさんだ南北の道が少なく不便である。南側に家をたてたが、道の整備がされていないので行き来に困っている。道が狭くて、渋滞する、行き来できない、すれ違えない、右折できない道などが多い。	3020301								
H24.12.15	車座談議	鉄道をアンダーパスで行き来できる道をつくるべきだと思う。	3020301								
H24.12.15	車座談議	原新田踏切のある南北道路は、車もすれ違えないような道路であり、中学生の通学路として非常に危険だ。	3020402								

意見把握日	コミュニケーションの方法	意見	分類コード								
H24.12.15	車座談議	原駅を橋上駅にするなど、通学路、歩行者道を確保できると良いと思う。	3020401								
H24.12.15	車座談議	市の都市計画のマスタープランがないから、場当たり的に、道路や施設を計画したり、宅地開発したりしている。そのマスタープランの中で、地域の活性化、目指すべきビジョンを描かなければならない。それを市の一部の人が机上でつくっているからいけない。市民参加でマスタープランをつくるべきだ。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	無節操に宅地や工場など市街地を広げると、インフラ整備や都市経営に大きなコストがかかる。マスタープランでゾーニングをきちんとやって、コンパクトな地域にしていくべき。人の住む場所は集約していくべき。	3010301								
H24.12.15	車座談議	福祉や子育てなど、市のサービスが悪いから、よその市町村に出て行ってしまう人が多いと思う。原地区だけでなく沼津全体で人口が減っている。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	沼津市は20万人切ってしまった。毎年1000人ずつ減っている。まわりの市町のほうがサービスや待遇がいいので、どんどん若い世代が流出している。それなのにいまだ市は、鉄道高架の事業費が市の予算に占める割合が多く、福祉などに回していないと思う。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	鉄道高架予算は、何十年前の計画である。例えば鉄の価格も当時より値上がりしている。現在の事業費を計算すればもっとかかるのではないか。	その他意見								
H24.12.15	車座談議	もし貨物駅の計画が無くなるとしたら、売った土地をどう使うのか今日の車座談義では議論できなかった。次は、どんな利用法をすべきかを踏み込めると良いと思う。	その他意見								